

## マンションHA Dシリーズ用 共用部システム・住戸親機 共通

### 設定マニュアル



VGW5721S・VGW5721Q  
VGW5741S・VGW5741Q



VGW61000W  
VGW65000W



VGW61200W  
VGW65200W

#### 制御部一体型カメラ付ロビーインターホン

品番 VGW5721S・VGW5721Q・VGW5741S・VGW5741Q

#### セキュリティインターホン1M型親機 (録画機能付) (露出型)

品番 VGW61000W・VGW65000W

#### セキュリティインターホン1M型親機 (非常・ガス・録画機能付) (露出型)

品番 VGW61200W・VGW65200W

- この説明書では、以下のように品名を省略して記載することがあります。あらかじめご了承ください。

〔制御部一体型カメラ付ロビーインターホン → ロビーインターホン  
セキュリティインターホン全般 → 住戸親機

- 設定前に必ずお読みいただき、各商品の設定状態を設定書き込み表に記入してください。



設定書き込み表は、[http://www2.panasonic.biz/es/densetsu/ha/mansion\\_ha/windea-c/system/index.html](http://www2.panasonic.biz/es/densetsu/ha/mansion_ha/windea-c/system/index.html)より、取り出して使用してください。

生産終了品

制御部一体型カメラ付ロビーインターホンの機能設定には、「ユーザー設定」「システム設定1」「システム設定2」があります。「ユーザー設定」は運用中でも変更できますが、「システム設定1」「システム設定2」は運用中には変更できません。

この設定内容の記録は施工責任者が保管してください。

製造後5年以内の製品については、施工説明書を参照してください。

## 共用部システムの設定

<b>1. 設定モードへの移行方法</b>	<b>4~5</b>
●パネルのはずし方	4
●パネルの取付方法	4
●設定モードへの移行方法	5
<b>2. ユーザー設定(設定項目一覧表)</b>	<b>6~9</b>
<b>3. ユーザー設定(操作方法)</b>	<b>10~11</b>
●操作方法	10~11
●ロビーインターホン運用中にユーザー設定モードに入る方法	11
<b>4. ユーザー設定(項目別操作方法)</b>	<b>12~23</b>
●年、月、日、時刻の設定(設定コード: 90100)	12
●ロビー暗証番号1の設定(設定コード: 91110)	13
●暗証番号1の有効時間の設定(設定コード: 91111)	14~15
●ロビー暗証番号2の設定(設定コード: 91120)	15
●暗証番号2の有効時間の設定(設定コード: 91121)	16~17
●ロビー暗証番号3の設定(設定コード: 91130)	17
●暗証番号3有効期日の設定(設定コード: 91131)	18
●連続解錠時間1の設定(設定コード: 91211)	19
●連続解錠時間2の設定(設定コード: 91221)	20
●ユーザー設定モード用暗証番号の設定(設定コード: )	21
●変更内容表示(設定コード: 99)	22
●ユーザー設定の初期化	23
<b>5. システム設定1(設定項目一覧表)</b>	<b>24~27</b>
<b>6. システム設定1(操作方法)</b>	<b>28~29</b>
●操作方法	28~29
<b>7. システム設定1(項目別操作方法)</b>	<b>30~39</b>
●特定住戸の呼出フィルタ(呼出不可/呼出可能)の設定(設定コード: 111)	30
●特定住戸の呼出フィルタ対象の設定(設定コード: 112)	30~31
●解錠(瞬時)信号出力時間の設定(設定コード: 201)	32
●汎用入力の設定(設定コード: 221)	32
●汎用出力の設定(設定コード: 222)	33
●解錠出力の設定(設定コード: 223)	33
●ロビーインターホンの受話音量の設定(設定コード: 301)	34
●ロビーインターホンの操作音のあり/なしの設定(設定コード: 311)	34
●ロビーインターホンの報知音のあり/なしの設定(設定コード: 312)	35
●ロビーインターホンの解錠音のあり/なしの設定(設定コード: 321)	35
●非常解錠時の警報音のあり/なしの設定(設定コード: 323)	36
●ロビーインターホンの報知音の夜間音量変化の設定(設定コード: 331)	36
●ロビーインターホンの操作音の夜間音量変化の設定(設定コード: 332)	37
●呼出通話時に表示する初期映像の状態の設定(設定コード: 412)	37
●変更内容表示(設定コード: 99)	38
●システム設定1の初期化	39

<b>8. システム設定2(設定項目一覧表)</b>	<b>40~43</b>
<b>9. システム設定2(操作方法)</b>	<b>44~45</b>
●操作方法	44~45
<b>10. システム設定2(項目別操作方法)</b>	<b>46~52</b>
●住戸番号読み替えの設定(設定コード:111)	46
●住戸の非常鳴動の設定(設定コード:331)	47
●住戸の非常移報遅延時間の設定(設定コード:332)	48
●住戸の警報音自動停止の設定(設定コード:333)	48
●接点出力の設定(設定コード:401)	49
●ロビーの非常解錠入力時の鳴動時間の設定(設定コード:421)	49
●プライベート暗証番号解錠の設定(設定コード:423)	50
●変更内容表示(設定コード:99)	51
●システム設定2の初期化	52

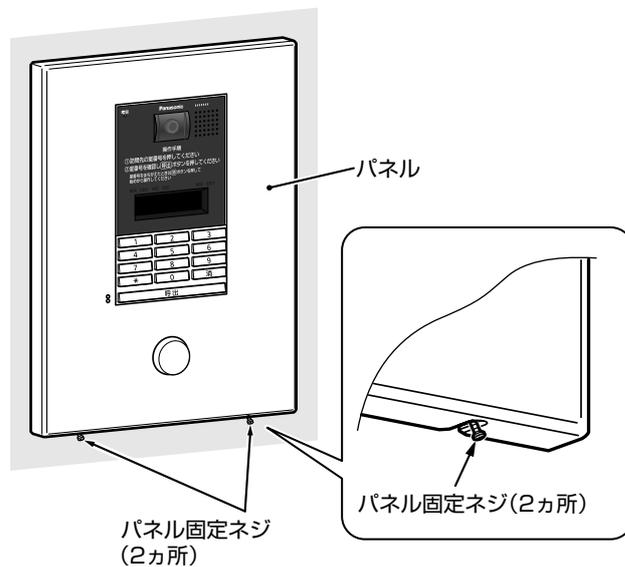
## 住戸親機の設定

<b>1. 住戸親機の画面操作による設定</b>	<b>54~55</b>
<b>2. 施工設定(施工設定一覧表)</b>	<b>56~57</b>
<b>3. 施工設定(項目別操作方法)</b>	<b>58~75</b>
●回路設定(コール設定、汎用警報設定)	58~66
●機能設定(PinP表示位置)	67
●映像範囲設定(子器設定(ワイド/ズーム))	68
●セキュリティ設定(ガス漏れ発報遅延時間、非常)	69~71
●移報出力設定(代表移報)	72
●初期化(設定初期化、記録消去)	73~74
<b>4. ユーザー設定</b>	<b>76</b>
<b>5. 設定書き込みシート</b>	<b>77</b>
●住戸親機の施工設定	77
●住戸親機のユーザー設定	77
<b>6. ガス警報器の有効期限と交換</b>	<b>78</b>
<b>7. 施工確認について</b>	<b>79~87</b>
●代表移報出力テスト	80
●不完全燃焼テスト	81
●ネットワーク設定	82~83
●設定エクスポート	84~85
●設定インポート	86~87
<b>8. ガス動作テスト</b>	<b>88</b>

# 1. 設定モードへの移行方法

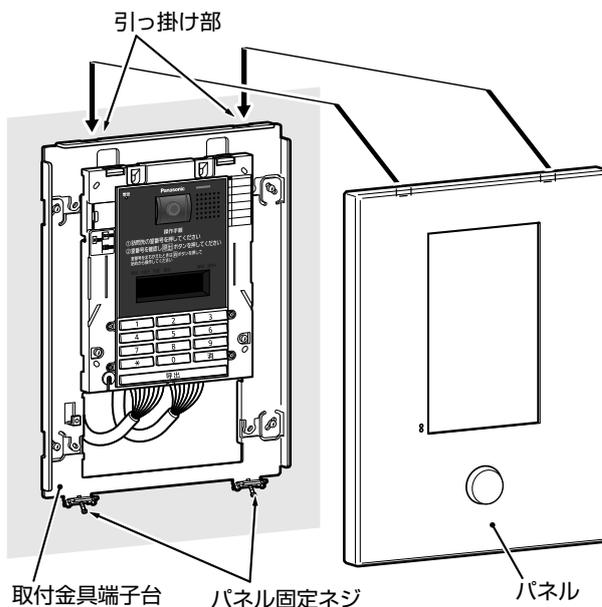
## パネルのはずし方

- 1 パネル固定ネジ(2カ所)をゆるめ、  
パネルを本体から取りはずす。



## パネルの取付方法

- 1 パネルを取付金具の引っ掛け部に  
引っ掛け、  
パネル固定ネジ(2カ所)で固定する。



## 設定モードへの移行方法

### 1 設定モードスイッチを「ON」側にする

約1分間使用中灯が点滅し、「ピッピッピッ」音が鳴ります。その後、使用中灯の点滅が終了(消灯)します。

→設定モード初期画面となり、設定可能な状態になります。設定モード中は設定灯が点灯します。

- 注**
- 電源灯が緑色点灯していることを確認してください。
  - 設定モード中は来客呼出などすべての運用モード機能の操作ができません。

### 2 テンキーで各設定モードを選択する

設定モード	設定内容	ページ
ユーザー設定モード	運用中に変更可能な設定です。	6~23
システム設定1モード	ロビーインターホンの動作に関する設定です。	24~39
システム設定2モード	システム全体に関する設定です。	40~52

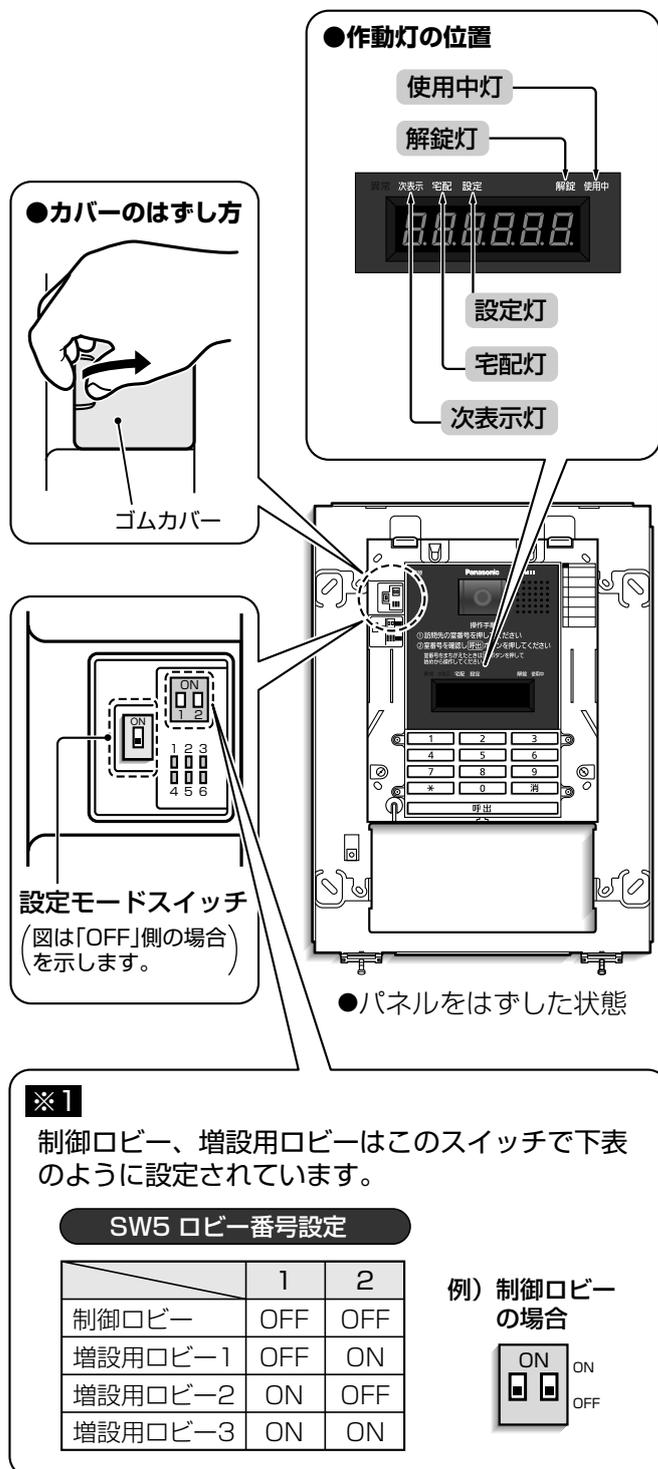
- 注** 増設用ロビーでは、システム設定1のみ設定可能です。ユーザー設定とシステム設定2は制御ロビーで設定してください。(※1参照)

### 3 テンキーで各設定モード内の各項目を個別に設定する

### 4 設定モードスイッチを「OFF」側にする

設定灯が消灯し、使用中灯が約20秒間点滅した後に消灯します。

→設定モードが終了します。



## 2. ユーザー設定 (設定項目一覧表)

### ユーザー設定 項目一覧表



増設用ロビーでは設定できません。

設定項目	設定コード	設定内容
年、月、日、時刻の設定	90100	現在の年(西暦下2ケタ)、月、日と現在の時刻(時、分、秒)を設定します。
ロビー暗証番号1の設定	91110	ロビーインターホン解錠用の暗証番号1を設定します。
暗証番号1の有効時間の設定	91111	ロビーインターホン解錠用の暗証番号1が使用できる時間帯を設定します。
ロビー暗証番号2の設定	91120	ロビーインターホン解錠用の暗証番号2を設定します。
暗証番号2の有効時間の設定	91121	ロビーインターホン解錠用の暗証番号2が使用できる時間帯を設定します。
ロビー暗証番号3の設定	91130	ロビーインターホン解錠用の暗証番号3を設定します。

設定範囲	出荷時設定	備 考	参照ページ
年月日： 100101～901231 時分秒： 000000～235959	年月日：140101 (14年1月1日) 時分秒：000000 (00：00：00)	●設定した日付(年、月、日)・時刻(時、分、秒)はロビーインターホンの日付・時刻として運用されま す。	12
0000～9999	0000	●「0000」と設定した場合、ロビー 暗証番号1による共同玄関の解錠 はできません。	13
開始時刻(時分)： 0000～2400 (00：00～24：00) 終了時刻(時分)： 0000～2400 (00：00～24：00)	設定1開始時刻：0000 (00：00) 設定1終了時刻：2400 (24：00) 設定2開始時刻：0000 (00：00) 設定2終了時刻：0000 (00：00)	●解錠有効時間の時間帯は2通り(設 定1、設定2)設定できます。 ●開始時刻と終了時刻が同じ場合は 暗証番号での解錠はできません。 ●開始時刻を00：00、終了時刻を 24：00に設定した場合は常時、 暗証番号での解錠ができます。 ●現在の日付および時刻の設定「年、 月、日、時刻の設定(設定コード： 90100)」を必ず行ってください。 設定しないと正しく動作しません。	14・15
0000～9999	0000	●「0000」と設定した場合、ロビー 暗証番号2による共同玄関の解錠 はできません。	15
開始時刻(時分)： 0000～2400 (00：00～24：00) 終了時刻(時分)： 0000～2400 (00：00～24：00)	設定1開始時刻：0000 (00：00) 設定1終了時刻：2400 (24：00) 設定2開始時刻：0000 (00：00) 設定2終了時刻：0000 (00：00)	●解錠有効時間の時間帯は2通り(設 定1、設定2)設定できます。 ●開始時刻と終了時刻が同じ場合は 暗証番号での解錠はできません。 ●開始時刻を00：00、終了時刻を 24：00に設定した場合は常時、 暗証番号での解錠ができます。 ●現在の日付および時刻の設定「年、 月、日、時刻の設定(設定コード： 90100)」を必ず行ってください。 設定しないと正しく動作しません。	16・17
0000～9999	0000	●「0000」と設定した場合、ロビー 暗証番号3による共同玄関の解錠 はできません。	17

## ユーザー設定 項目一覧表 (つづき)



増設用ロビーでは設定できません。

設定項目	設定コード	設定内容
暗証番号3有効期日の設定	91131	ロビーインターホン解錠用の暗証番号3が使用できる期限の日時を設定します。
連続解錠時間1の設定	91211	ロビーインターホンが連続解錠する時間帯1を設定します。
連続解錠時間2の設定	91221	ロビーインターホンが連続解錠する時間帯2を設定します。
ユーザー設定モード用暗証番号の設定		ユーザー設定モード用暗証番号はマンション共同玄関のセキュリティに関します内容になりますので、申し訳ないですが本品同梱の説明書をご確認ください。 また、説明書を紛失した場合は別途、施工業者様を通じて当社営業窓口までご連絡をお願いします。
変更内容表示	99	出荷時設定から変更した内容を表示します。
ユーザー設定の初期化	900	ユーザー設定の設定内容を出荷時設定の状態に戻します。

## 2. ユーザー設定(設定項目一覧表)

設定範囲	出荷時設定	備考	参照ページ
有効期日(年月日)： 100101~901231 有効時刻(時分)： 0000~2400	年月日：140101 (14年1月1日) 時分：0000 (00:00)	●現在の日付および時刻の設定「年、月、日、時刻の設定(設定コード：90100)」を必ず行ってください。設定しないと正しく動作しません。	18
開始時刻(時分)： 0000~2400 (00:00~24:00) 終了時刻(時分)： 0000~2400 (00:00~24:00)	開始時刻：0000 (00:00) 終了時刻：0000 (00:00)	●開始時刻と終了時刻が同じ場合は連続解錠はできません。(出荷時設定状態では連続解錠はできません。) ●開始時刻を00:00、終了時刻を24:00に設定した場合は常時解錠となります。 ●現在の日付および時刻の設定「年、月、日、時刻の設定(設定コード：90100)」を必ず行ってください。設定しないと正しく動作しません。	19
開始時刻(時分)： 0000~2400 (00:00~24:00) 終了時刻(時分)： 0000~2400 (00:00~24:00)	開始時刻：0000 (00:00) 終了時刻：0000 (00:00)	●開始時刻と終了時刻が同じ場合は連続解錠はできません。(出荷時設定状態では連続解錠はできません。) ●開始時刻を00:00、終了時刻を24:00に設定した場合は常時解錠となります。 ●現在の日付および時刻の設定「年、月、日、時刻の設定(設定コード：90100)」を必ず行ってください。設定しないと正しく動作しません。	20
			21
			22
		●システム設定1、システム設定2の設定は初期化されません。	23

# 3. ユーザー設定 (操作方法)

## 操作方法

1 設定モードスイッチを「ON」側にする (👉 5ページ参照)

2 テンキーでユーザー設定モードにする

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
		設定モードスイッチ「ON」 設定モード初期画面を表示
<input type="button" value="*"/> <input type="button" value="0"/>		ユーザー設定モード番号を入力
<input type="button" value="呼出"/>		ユーザー設定モード初期画面を表示

設定モード終了まで、  
設定灯が点灯します。

使用中灯が点灯します。

3 テンキーで各設定項目の設定をする (👉 12~23ページ参照)

4 変更した設定内容に更新し、ユーザー設定モードを終了する

**注** 本体パネル表示部に設定内容が表示されている場合は、 を押し、設定モード初期画面にした後、設定コードを入力してください。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
<input type="button" value="*"/> <input type="button" value="0"/> <input type="button" value="0"/> <input type="button" value="0"/>		設定反映のコードを入力
<input type="button" value="呼出"/>		設定内容が反映され、設定モードの 初期画面に戻る

「**C0000**」表示が約30  
秒間点滅し、使用中灯が  
消灯します。

※変更した設定内容に更新せず、ユーザー設定モードを終了する場合

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
<input type="button" value="*"/> <input type="button" value="9"/> <input type="button" value="9"/> <input type="button" value="9"/>		設定反映キャンセルのコードを入力
<input type="button" value="呼出"/>		設定内容が反映されずに、設定モードの 初期画面に戻る

使用中灯が消灯します。

## 5 設定モードスイッチを「OFF」側にする

使用中灯が約20秒間点滅した後、消灯します。

→設定モードが終了します。

### ロビーインターホン運用中にユーザー設定モードへ入る方法

#### ■ユーザー設定モードへの入り方

ロビーインターホン運用中にユーザー設定モードへ入る方法はマンション共同玄関のセキュリティに関します内容になりますので、申し訳ないですが本品同梱の説明書をご確認ください。  
また、説明書を紛失した場合は別途、施工業者様を通じて当社営業窓口までご連絡をお願いします。

#### ■ユーザー設定モードの終了方法

手順 4 を実施する。(P10ページ参照)

# 4. ユーザー設定 (項目別操作方法)

**注** 増設用ロビーでは設定できません。

## ●年、月、日、時刻の設定(設定コード：90100)

現在の年(西暦下2ケタ)、月、日と現在の時刻(時、分、秒)を設定します。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
* 9 0 1 0 0	<b>C90 100</b>	設定コードを入力
呼出	<b>140 10 1</b>	現在の設定値(年<西暦下2ケタ>、月、日)を表示(出荷時：140101)
1 4 0 4 0 1	<b>14040 1</b>	新たに設定する年(西暦下2ケタ)、月、日)を入力(140401=2014年4月1日)
呼出	<b>14040 1</b>	設定した値を表示
呼出	<b>000000</b>	「呼出」ボタンを押して現在の設定値(時、分、秒)を表示(出荷時：000000)
1 4 3 2 3 0	<b>143230</b>	新たに設定する時、分、秒を入力(143230=午後2時32分30秒)
呼出	<b>143230</b>	設定した値を表示
呼出	<b>End</b>	「呼出」ボタンを押して設定を終了(End表示の確認) ※設定した内容は更新されていません。

**設定可能な内容**  
 年：10~90  
 月：01~12  
 日：01~31

**出荷時設定**  
 年：14  
 月：01  
 日：01

**設定可能な内容**  
 時：00~23  
 分：00~59  
 秒：00~59

**出荷時設定**  
 時：00  
 分：00  
 秒：00

**注** 時間の入力は24時間表  
 現で入力してください。  
 例)PM9:00→21:00

●変更した設定内容を更新して終了する場合は、\* 0 0 0 0を入力し、呼出を押してください。(設定モード初期画面に戻ります。)10ページ参照

●途中で他の設定を行う場合は、消を押し、ユーザー設定モード初期画面にした後、設定コードを入力してください。

●設定した日付(年、月、日)・時刻(時、分、秒)は、ロビーインターホンの日付・時刻として運用されます。



増設用ロビーでは設定できません。

## ●ロビー暗証番号1の設定(設定コード：91110)

ロビーインターホン解錠用の暗証番号1を設定します。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
<input type="button" value="*"/> <input type="button" value="9"/> <input type="button" value="1"/> <input type="button" value="1"/> <input type="button" value="1"/> <input type="button" value="0"/>		設定コードを入力
<input type="button" value="呼出"/>		現在の暗証番号を表示 (出荷時：0000)
<input type="button" value="1"/> <input type="button" value="2"/> <input type="button" value="3"/> <input type="button" value="4"/>		新たに設定したい暗証番号(4ケタ)を入力
<input type="button" value="呼出"/>		設定した値を表示 ※設定した内容は更新されていません。

設定可能な内容  
0000~9999(4ケタ)  
出荷時設定  
0000

●変更した設定内容を更新して終了する場合は、   を入力し、を押してください。(設定モード初期画面に戻ります。)▶▶10ページ参照

●途中で他の設定を行う場合は、を押し、ユーザー設定モード初期画面にした後、設定コードを入力してください。

●「0000」と設定した場合、ロビー暗証番号1による共同玄関の解錠はできません。

**注** 増設用ロビーでは設定できません。

## ●暗証番号1の有効時間の設定(設定コード:91111)

ロビーインターホン解錠用の暗証番号1が使用できる時間帯を設定します。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
* 9 1 1 1 1	91111	設定コードを入力
呼出	1 0000	現在の有効時間帯(設定1)の開始時刻を表示 (出荷時:0000)
0 6 0 0	1 0600	新たに設定する有効時間帯(設定1)の開始時刻を入力 (0600=午前6時00分)
呼出	1 0600	設定した値を表示
呼出	2 2400	「呼出」ボタンを押して現在の有効時間帯(設定1)の終了時刻を表示 (出荷時:2400)
0 9 0 0	2 0900	新たに設定する有効時間帯(設定1)の終了時刻を入力 (0900=午前9時00分)
呼出	2 0900	設定した値を表示
呼出	3 0000	「呼出」ボタンを押して現在の有効時間帯(設定2)の開始時刻を表示 (出荷時:0000)
1 5 0 0	3 1500	新たに設定する有効時間帯(設定2)の開始時刻を入力 (1500=午後3時00分)
呼出	3 1500	設定した値を表示
呼出	4 0000	「呼出」ボタンを押して現在の有効時間帯(設定2)の終了時刻を表示 (出荷時:0000)
1 7 0 0	4 1700	新たに設定する有効時間帯(設定2)の終了時刻を入力 (1700=午後5時00分)
呼出	4 1700	設定した値を表示
呼出	End	「呼出」ボタンを押して設定を終了 (End表示の確認) ※設定した内容は更新されていません。

**設定可能な内容**  
時:00~24  
分:00~59

**出荷時設定**  
時:00  
分:00

**注** 時間の入力は24時間表現で入力してください。  
例)PM9:00→21:00

**設定可能な内容**  
時:00~24  
分:00~59

**出荷時設定**  
時:24  
分:00

**注** 時間の入力は24時間表現で入力してください。  
例)PM9:00→21:00

**設定可能な内容**  
時:00~24  
分:00~59

**出荷時設定**  
時:00  
分:00

**注** 時間の入力は24時間表現で入力してください。  
例)PM9:00→21:00

**設定可能な内容**  
時:00~24  
分:00~59

**出荷時設定**  
時:00  
分:00

**注** 時間の入力は24時間表現で入力してください。  
例)PM9:00→21:00

共用部システムの設定

4 ユーザー設定(項目別操作方法)

設定1

設定2



増設用ロビーでは設定できません。

- 変更した設定内容を更新して終了する場合は、**[\*][0][0][0]**を入力し、**[呼出]**を押してください。(設定モード初期画面に戻ります。)[10ページ参照](#)
- 途中で他の設定を行う場合は、**[消]**を押し、ユーザー設定モード初期画面にした後、設定コードを入力してください。

- 解錠有効時間の時間帯は2通り(設定1、設定2)設定できます。
- 開始時刻と終了時刻が同じ場合は暗証番号での解錠はできません。
- 開始時刻を00 : 00、終了時刻を24 : 00に設定した場合は常時、暗証番号での解錠ができます。
- 現在の日付および時刻の設定「年、月、日、時刻の設定(設定コード：90100)」を必ず行ってください。設定しないと正しく動作しません。

## ●ロビー暗証番号2の設定(設定コード：91120)

ロビーインターホン解錠用の暗証番号2を設定します。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">*</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">9</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">1</div> </div> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 5px; margin-top: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">1</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">2</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">0</div> </div>		設定コードを入力
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px 10px;">呼出</div>		現在の暗証番号を表示 (出荷時：0000)
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">1</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">2</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">3</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">4</div>		新たに設定する暗証番号(4ケタ)を入力
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px 10px;">呼出</div>		設定した値を表示 ※設定した内容は更新されていません。

設定可能な内容  
0000~9999(4ケタ)

出荷時設定  
0000

●変更した設定内容を更新して終了する場合は、**[\*][0][0][0]**を入力し、**[呼出]**を押してください。(設定モード初期画面に戻ります。)[10ページ参照](#)

●途中で他の設定を行う場合は、**[消]**を押し、ユーザー設定モード初期画面にした後、設定コードを入力してください。

- 「0000」と設定した場合、ロビー暗証番号2による共同玄関の解錠はできません。

**注** 増設用ロビーでは設定できません。

## ●暗証番号2の有効時間の設定(設定コード：91121)

ロビーインターホン解錠用の暗証番号2が使用できる時間帯を設定します。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
* 9 1 1 2 1	91121	設定コードを入力
呼出	1 0000	現在の有効時間帯(設定1)の開始時刻を表示(出荷時：0000)
0 6 0 0	1 0600	新たに設定する有効時間帯(設定1)の開始時刻を入力(0600=午前6時00分)
呼出	1 0600	設定した値を表示
呼出	2 2400	「呼出」ボタンを押して現在の有効時間帯(設定1)の終了時刻を表示(出荷時：2400)
0 9 0 0	2 0900	新たに設定する有効時間帯(設定1)の終了時刻を入力(0900=午前9時00分)
呼出	2 0900	設定した値を表示
呼出	3 0000	「呼出」ボタンを押して現在の有効時間帯(設定2)の開始時刻を表示(出荷時：0000)
1 5 0 0	3 1500	新たに設定する有効時間帯(設定2)の開始時刻を入力(1500=午後3時00分)
呼出	3 1500	設定した値を表示
呼出	4 0000	「呼出」ボタンを押して現在の有効時間帯(設定2)の終了時刻を表示(出荷時：0000)
1 7 0 0	4 1700	新たに設定する有効時間帯(設定2)の終了時刻を入力(1700=午後5時00分)
呼出	4 1700	設定した値を表示
呼出	End	「呼出」ボタンを押して設定を終了(End表示の確認) ※設定した内容は更新されていません。

**設定可能な内容**

時：00~24  
分：00~59

**出荷時設定**

時：00  
分：00



**注** 時間の入力は24時間表  
現で入力してください。  
例)PM9:00→21:00

**設定可能な内容**

時：00~24  
分：00~59

**出荷時設定**

時：24  
分：00



**注** 時間の入力は24時間表  
現で入力してください。  
例)PM9:00→21:00

**設定可能な内容**

時：00~24  
分：00~59

**出荷時設定**

時：00  
分：00



**注** 時間の入力は24時間表  
現で入力してください。  
例)PM9:00→21:00

**設定可能な内容**

時：00~24  
分：00~59

**出荷時設定**

時：00  
分：00



**注** 時間の入力は24時間表  
現で入力してください。  
例)PM9:00→21:00



増設用ロビーでは設定できません。

- 変更した設定内容を更新して終了する場合は、[\*][0][0][0]を入力し、[呼出]を押してください。(設定モード初期画面に戻ります。) 10ページ参照
- 途中で他の設定を行う場合は、[消]を押し、ユーザー設定モード初期画面にした後、設定コードを入力してください。

- 解錠有効時間の時間帯は2通り (設定1、設定2) 設定できます。
- 開始時刻と終了時刻が同じ場合は暗証番号での解錠はできません。
- 開始時刻を00 : 00、終了時刻を24 : 00 に設定した場合は常時、暗証番号での解錠ができます。
- 現在の日付および時刻の設定「年、月、日、時刻の設定 (設定コード : 90100)」を必ず行ってください。設定しないと正しく動作しません。

### ●ロビー暗証番号3の設定 (設定コード : 91130)

ロビーインターホン解錠用の暗証番号3を設定します。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">*</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">9</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">1</div> </div> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 5px; margin-top: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">1</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">3</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">0</div> </div>		設定コードを入力
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 60px; margin: 0 auto;">呼出</div>		現在の暗証番号を表示 (出荷時 : 0000)
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">5</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">6</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">7</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">8</div> </div>		新たに設定する暗証番号 (4ケタ) を入力
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 60px; margin: 0 auto;">呼出</div>		設定した値を表示 ※設定した内容は更新されていません。

設定可能な内容  
0000~9999 (4ケタ)  
出荷時設定  
0000

- 変更した設定内容を更新して終了する場合は、[\*][0][0][0]を入力し、[呼出]を押してください。(設定モード初期画面に戻ります。) 10ページ参照
- 途中で他の設定を行う場合は、[消]を押し、ユーザー設定モード初期画面にした後、設定コードを入力してください。

- 「0000」と設定した場合、ロビー暗証番号3による共同玄関の解錠はできません。

**注** 増設用ロビーでは設定できません。

## ●暗証番号3有効期日の設定(設定コード：91131)

ロビーインターホン解錠用の暗証番号3が使用できる期限の日時を設定します。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
* 9 1 1 3 1	<b>91131</b>	設定コードを入力
呼出	<b>140101</b>	現在の有効期限の日付を表示 (出荷時：140101)
1 4 1 2 3 1	<b>141231</b>	新たに設定する有効期限の年 (西暦下2ケタ)、月、日を入力 (141231=2014年12月31日)
呼出	<b>141231</b>	設定した値を表示
呼出	<b>0000</b>	「呼出」ボタンを押して 現在の有効期限の時刻を表示 (出荷時：0000)
2 3 5 9	<b>2359</b>	新たに設定する有効期限の時刻 を入力 (2359=午後11時59分)
呼出	<b>2359</b>	設定した値を表示
呼出	<b>End</b>	「呼出」ボタンを押して設定を終了 (End表示の確認) ※設定した内容は更新されていません。

**設定可能な内容**  
 年：10~90  
 月：01~12  
 日：01~31

**出荷時設定**  
 年：14  
 月：01  
 日：01

2400を設定した場合、設定している有効期限の日付の次の日、午前0時00分が期限時刻となります。

**設定可能な内容**  
 時：00~24  
 分：00~59

**出荷時設定**  
 時：00  
 分：00

**注** 時間の入力は24時間表  
 現で入力してください。  
 例)PM9:00→21:00

●変更した設定内容を更新して終了する場合は、[\*][0][0][0]を入力し、[呼出]を押してください。(設定モード初期画面に戻ります。)10ページ参照

●途中で他の設定を行う場合は、[消]を押し、ユーザー設定モード初期画面にした後、設定コードを入力してください。

●現在の日付および時刻の設定「年、月、日、時刻の設定(設定コード：90100)」を必ず行ってください。設定しないと正しく動作しません。

**注** 増設用ロビーでは設定できません。

### ●連続解錠時間1の設定(設定コード: 91211)

ロビーインターホンが連続解錠する時間帯1を設定します。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
* 9 1 2 1 1	C9 12 11	設定コードを入力
呼出	S. 0000	現在の連続解錠開始時刻1を表示 (出荷時: 0000)
0 4 0 0	S. 0400	新たに設定する連続解錠開始時刻1 を入力 (0400=午前4時00分)
呼出	S. 0400	設定した値を表示
呼出	E. 0000	「呼出」ボタンを押して 現在の連続解錠終了時刻1を表示 (出荷時: 0000)
0 6 0 0	E. 0600	新たに設定する連続解錠終了時刻1 を入力 (0600=午前6時00分)
呼出	E. 0600	設定した値を表示
呼出	End	「呼出」ボタンを押して設定を終了 (End表示の確認) ※設定した内容は更新されていません。

**設定可能な内容**  
 時: 00~24  
 分: 00~59

**出荷時設定**  
 時: 00  
 分: 00

**注** 時間の入力は24時間表現で入力してください。  
 例) PM9:00 → 21:00

**設定可能な内容**  
 時: 00~24  
 分: 00~59

**出荷時設定**  
 時: 00  
 分: 00

**注** 時間の入力は24時間表現で入力してください。  
 例) PM9:00 → 21:00

●変更した設定内容を更新して終了する場合は、\* 0 0 0 を入力し、呼出 を押してください。(設定モード初期画面に戻ります。) 10ページ参照

●途中で他の設定を行う場合は、消 を押し、ユーザー設定モード初期画面にした後、設定コードを入力してください。

- 開始時刻と終了時刻が同じ場合は連続解錠はできません。(出荷時設定状態では連続解錠はできません。)
- 開始時刻を00:00、終了時刻を24:00に設定した場合は常時解錠となります。
- 現在の日付および時刻の設定「年、月、日、時刻の設定(設定コード: 90100)」を必ず行ってください。設定しないと正しく動作しません。

**注** 増設用ロビーでは設定できません。

## ●連続解錠時間2の設定(設定コード：91221)

ロビーインターホンが連続解錠する時間帯2を設定します。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
* 9 1 2 2 1	<b>C9 1221</b>	設定コードを入力
呼出	<b>S. 0000</b>	現在の連続解錠開始時刻2を表示 (出荷時：0000)
1 6 0 0	<b>S. 1600</b>	新たに設定する連続解錠開始時刻2 を入力 (1600=午後4時00分)
呼出	<b>S. 1600</b>	設定した値を表示
呼出	<b>E. 0000</b>	「呼出」ボタンを押して 現在の連続解錠終了時刻2を表示 (出荷時：0000)
1 8 0 0	<b>E. 1800</b>	新たに設定する連続解錠終了時刻2を 入力 (1800=午後6時00分)
呼出	<b>E. 1800</b>	設定した値を表示
呼出	<b>End</b>	「呼出」ボタンを押して設定を終了 (End表示の確認) ※設定した内容は更新されていません。

**設定可能な内容**

時：00~24  
分：00~59

**出荷時設定**

時：00  
分：00



**注** 時間の入力は24時間表  
現で入力してください。  
例)PM9:00→21:00

**設定可能な内容**

時：00~24  
分：00~59

**出荷時設定**

時：00  
分：00



**注** 時間の入力は24時間表  
現で入力してください。  
例)PM9:00→21:00

●変更した設定内容を更新して終了する場合は、[\*][0][0][0]を入力し、[呼出]を押してください。(設定モード初期画面に戻ります。)10ページ参照

●途中で他の設定を行う場合は、[消]を押し、ユーザー設定モード初期画面にした後、設定コードを入力してください。

- 開始時刻と終了時刻が同じ場合は連続解錠はできません。(出荷時設定状態では連続解錠はできません。)
- 開始時刻を00:00、終了時刻を24:00に設定した場合は常時解錠となります。
- 現在の日付および時刻の設定「年、月、日、時刻の設定(設定コード：90100)」を必ず行ってください。設定しないと正しく動作しません。



増設用ロビーでは設定できません。

### ●ユーザー設定モード用暗証番号の設定(設定コード： )

ユーザー設定用暗証番号はマンション共同玄関のセキュリティに関します内容になりますので、  
申し訳ないですが本品同梱の説明書をご確認ください。  
また、説明書を紛失した場合は別途、施工業者様を通じて当社営業窓口までご連絡をお願いします。



増設用ロビーでは設定できません。

## ●変更内容表示(設定コード: 99)

出荷時設定から変更した内容を表示します。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
<input type="button" value="*"/> <input type="button" value="9"/> <input type="button" value="9"/>		設定コードを入力
<input type="button" value="呼出"/>		出荷時から変更を行った設定コードを小さい順から表示
<input type="button" value="呼出"/>		現在の設定値を表示
<input type="button" value="呼出"/>		現在の設定値を表示
<input type="button" value="呼出"/>		出荷時から変更を行った次の設定コードを表示
<input type="button" value="呼出"/>		現在の設定値を表示
⋮ ▼	⋮ ▼	⋮ ▼

変更した設定がすべて表示された後、  
を押すと、初めの設定に戻る。

- 出荷時から変更していない場合は■■■■が表示されます。
- 表示送り操作 ( ) で変更した次の設定コードを表示します。
- 表示逆送り操作 ( ) で変更した前の設定コードを表示します。

**注** 増設用ロビーでは設定できません。

### ユーザー設定の初期化

ユーザー設定の設定内容を出荷時設定の状態に戻します。

**注** システム設定1、システム設定2の設定は初期化されません。

## 1 設定モードスイッチを「ON」側にする (5ページ参照)

## 2 テンキーでユーザー設定モードにする

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
		設定モードスイッチ「ON」 設定モード初期画面を表示
<input type="text" value="*"/> <input type="text" value="0"/>		ユーザー設定モード番号を入力
<input type="text" value="呼出"/>		ユーザー設定モード初期画面を表示

設定灯が点灯します。

使用中灯が点灯します。

## 3 テンキーでユーザー設定を初期化する

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
<input type="text" value="*"/> <input type="text" value="9"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/>		設定コードを入力
<input type="text" value="呼出"/>		初期化の確認の表示
<input type="text" value="呼出"/>		初期化の決定 ユーザー設定モードの初期画面に戻る
<input type="text" value="*"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/>		設定反映のコードを入力
<input type="text" value="呼出"/>		初期化の実行 設定モードの初期画面に戻る

を押すと、初期化をキャンセルします。

を入力すると初期化をキャンセルします。

運用中ユーザー設定モードの場合は、運用中モードに戻ります

「」表示が点滅し使用中灯が消灯します。

## 4 設定モードスイッチを「OFF」側にする

使用中灯が約20秒間点滅した後、消灯します。

→ 設定モードが終了します。

# 5. システム設定1 (設定項目一覧表)

## システム設定1 項目一覧表

 各ロビー(制御ロビー、増設用ロビー)で個別に設定する必要があります。

設定名称	コード	設定内容
特定住戸の呼出フィルタ(呼出不可/呼出可能)の設定	111	特定の住戸だけを呼び出すことができたり、呼び出せなかったりする場合に設定します。
特定住戸の呼出フィルタ対象の設定	112	「特定住戸の呼出フィルタの設定(設定コード:111)」の内容を反映させる住戸番号を設定します。
解錠(瞬時)信号出力時間の設定	201	解錠(瞬時)信号を出力する時間を設定します。
汎用入力の設定	221	ロビーインターホンの汎用入力の内容を設定します。
汎用出力の設定	222	ロビーインターホンの汎用出力の内容を設定します。
解錠出力の設定	223	解錠出力の種類を設定します。
ロビーインターホンの受話音量の設定	301	ロビーインターホンの受話音量(スピーカー音量)を設定します。

設定範囲	初期値	備考	参照ページ
0：呼出不可 1：呼出可能 2：フィルタなし	2：フィルタなし	●設定した内容が「特定住戸の呼出フィルタ対象の設定(設定コード:112)」で登録する住戸に反映されます。	30
住戸番号：1～9999	—————	●この設定は「特定住戸の呼出フィルタの設定(設定コード：111)」で「0：呼出不可」もしくは「1：呼出可能」に設定した場合に設定可能です。 ●設定できる住戸数は最大100戸です。	30・31
1：1秒 } 30：30秒(1秒きざみ)	2：2秒	—————	32
0：切 1：解錠入力 2：宅配入力	0：切	●各設定の詳細は以下のとおりです。 1：解錠入力 「解錠入力」端子の増設用です。 2：宅配入力 ロビーインターホンの宅配報知入力です。	32
0：切 1：非常解錠出力 2：呼出連動出力 3：解錠出力(瞬時) 4：解錠出力(連続)	0：切	●各設定の詳細は以下のとおりです。 1：非常解錠出力 非常解錠入力がある間、信号出力します。 2：呼出連動出力 ロビーインターホンから住戸親機の呼出開始から通話終了の間、信号出力します。 3：解錠出力(瞬時) 解錠出力(瞬時)を信号出力します。 4：解錠出力(連続) 解錠出力(連続)を信号出力します。	33
0：解錠出力(瞬時) 1：解錠出力(瞬時+連続)	1：解錠出力 (瞬時+連続)	—————	33
1：小 2：標準 3：大	2：標準	—————	34

## システム設定1 項目一覧表 (つづき)

 各ロビー(制御ロビー、増設用ロビー)で個別に設定する必要があります。

設定名称	コード	設定内容
ロビーインターホンの操作音のあり/なしの設定	311	ロビーインターホン进行操作するときの操作音のあり/なしを設定します。
ロビーインターホンの報知音のあり/なしの設定	312	ロビーインターホンから鳴動する各種報知音のあり/なしを設定します。
ロビーインターホンの解錠音のあり/なしの設定	321	ロビーインターホンの電気錠を解錠するときの解錠音のあり/なしを設定します。
非常解錠時の警報音のあり/なしの設定	323	非常解錠時にロビーインターホンから鳴動する警報音(ピー音)のあり/なしを設定します。
ロビーインターホンの報知音の夜間音量変化の設定	331	夜間にロビーインターホンの報知音音量を変化させるかさせないかを設定します。
ロビーインターホンの操作音の夜間音量変化の設定	332	夜間にロビーインターホンの操作音量を変化させるかさせないかを設定します。
呼出通話時に表示する初期映像の状態の設定	412	ロビーインターホンから住戸親機を呼出時に、住戸親機に表示される初期映像の状態を設定します。
変更内容表示	99	出荷時設定から変更した内容を表示します。
システム設定1の初期化	900	システム設定1の設定内容を出荷時設定の状態に戻します。

## 5. システム設定1 (項目別一覧表)

設定範囲	初期値	備考	参照ページ
0: なし 1: あり	1: あり	_____	34
0: なし 1: あり	1: あり	_____	35
0: なし 1: あり	1: あり	_____	35
0: なし 1: あり	1: あり	<ul style="list-style-type: none"> <li>●接続した非常解錠装置から警報音が鳴る場合は、設定を「0: なし」に設定してください。</li> <li>●非常解錠用押釦をロビーインターホンの非常解錠入力端子に接続した場合のみ有効になります。</li> </ul>	36
0: なし(昼間と同じ音量) 1: 夜間減音(昼間より6dB小さい) 2: 消(夜間時間帯は鳴らない)	0: なし (昼間と同じ音量)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「ロビーインターホンの報知音のあり/なしの設定(設定コード: 312)」を「0: なし」に設定している場合、この設定で設定した内容にかかわらず報知音は常時鳴りません。</li> <li>●夜間時間帯とは21:00~7:00までです。</li> </ul>	36
0: なし(昼間と同じ音量) 1: 夜間減音(昼間より6dB小さい) 2: 消(夜間時間帯は鳴らない)	0: なし (昼間と同じ音量)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「ロビーインターホンの操作音のあり/なしの設定(設定コード: 311)」を「0: なし」に設定している場合、この設定で設定した内容にかかわらず報知音は常時鳴りません。</li> <li>●夜間時間帯とは21:00~7:00までです。</li> </ul>	37
0: ワイド 1: ズーム(位置: 左上) 2: ズーム(位置: 上) 3: ズーム(位置: 右上) 4: ズーム(位置: 左) 5: ズーム(位置: 中央) 6: ズーム(位置: 右) 7: ズーム(位置: 左下) 8: ズーム(位置: 下) 9: ズーム(位置: 右下)	0: ワイド	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「ズーム」に設定すると、呼出時の初期映像がズーム画面で表示されます。</li> </ul>	37
_____	_____	_____	38
_____	_____	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ユーザー設定、システム設定2の設定内容は初期化できません。</li> </ul>	39

# 6. システム設定1 (操作方法)

## 操作方法

1 設定モードスイッチを「ON」側にする (👉 5ページ参照)

2 テンキーでシステム設定1モードにする

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
		設定モードスイッチ「ON」 設定モード初期画面を表示
<input type="button" value="*"/> <input type="button" value="1"/>		システム設定1モード番号を入力
<input type="button" value="呼出"/>		システム設定1モード初期画面を表示

設定モード終了まで、設定灯が点灯します。

宅配灯が点灯します。

3 テンキーで各設定項目の設定をする (👉 30~39ページ参照)

4 変更した設定内容に更新し、システム設定1モードを終了する

**注** 本体パネル表示部に設定内容が表示されている場合は、 を押し、設定モード初期画面にした後、設定コードを入力してください。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
<input type="button" value="*"/> <input type="button" value="0"/> <input type="button" value="0"/> <input type="button" value="0"/>		設定反映のコードを入力
<input type="button" value="呼出"/>		設定内容が反映され、設定モードの初期画面に戻る

「」表示が約30秒間点滅し、宅配灯が消灯します。

※変更した設定内容に更新せず、システム設定1モードを終了する場合

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
<input type="button" value="*"/> <input type="button" value="9"/> <input type="button" value="9"/> <input type="button" value="9"/>		設定反映キャンセルのコードを入力
<input type="button" value="呼出"/>		設定内容が反映されずに、設定モードの初期画面に戻る

宅配灯が消灯します。

## 5 設定モードスイッチを「OFF」側にする

使用中灯が約20秒間点滅した後、消灯します。

→設定モードが終了します。

# 7. システム設定1 (項目別操作方法)



各ロビー(制御ロビー、増設用ロビー)で個別に設定する必要があります。

## ● 特定住戸の呼出フィルタ(呼出不可/呼出可能)の設定(設定コード: 111)

特定の住戸だけを呼び出すことができたり、呼び出せなくしたりする場合に設定します。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
* 1 1 1	C 111	設定コードを入力
呼出	2	現在の呼出フィルタ設定を表示 (出荷時: 2)
1	1	新たに設定するフィルタ設定を入力 (1: 呼出可能)
呼出	1	設定した値を表示 ※設定した内容は更新されていません。

**設定可能な内容**

0: 呼出不可  
1: 呼出可能  
2: フィルタなし

**出荷時設定**

2: フィルタなし

●変更した設定内容を更新して終了する場合は、\* 0 0 0 を入力し、呼出 を押してください。(設定モード初期画面に戻ります。) 28ページ参照

●途中で他の設定を行う場合は、消 を押し、システム設定1モード初期画面にした後、設定コードを入力してください。

●設定した内容が「特定住戸の呼出フィルタ対象の設定(設定コード: 112)」で登録する住戸に反映されます。

## ● 特定住戸の呼出フィルタ対象の設定(設定コード: 112)

### フィルタ対象住戸の設定

「特定住戸の呼出フィルタの設定(設定コード: 111)」の内容を反映させる住戸番号を設定します。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
* 1 1 2	C 112	設定コードを入力
呼出	- - - -	現在の設定値を表示 (出荷時: - - - - <設定なし>)
1 0 1	101	フィルタ対象にする住戸番号を入力
呼出	101	設定した値を表示 ※設定した内容は更新されていません。

●すでに「特定住戸の呼出フィルタ対象の設定(設定コード: 112)」で特定の住戸を登録している場合は、先頭の住戸番号が表示されます。

●登録された住戸番号が複数ある場合は、次表示灯が点灯します。

**設定可能な内容**

1 : 1号室  
}  
9999 : 9999号室

**出荷時設定**

- - - - (設定なし)

●変更した設定内容を更新して終了する場合は、\* 0 0 0 を入力し、呼出 を押してください。(設定モード初期画面に戻ります。) 28ページ参照

●途中で他の設定を行う場合は、消 を押し、システム設定1モード初期画面にした後、設定コードを入力してください。

●この設定は「特定住戸の呼出フィルタの設定(設定コード: 111)」で「0: 呼出不可」もしくは「1: 呼出可能」に設定した場合に設定可能です。

●続けて複数のフィルタ対象の住戸番号を入力する場合は、設定した値が表示された後、そのまま次の住戸番号を入力してください。

●設定できる住戸数は最大100戸です。(設定可能な数を超えた場合は **FULL** が表示されます。)



各ロビー（制御ロビー、増設用ロビー）で個別に設定する必要があります。

### 設定したフィルタ対象住戸の確認・削除

「特定住戸の呼出フィルタの設定(設定コード：111)」および「特定住戸の呼出フィルタ対象の設定(設定コード：112)」で設定したフィルタ対象の確認・削除をします。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
* 1 1 2	C 112	設定コードを入力
呼出	101	登録済みのフィルタ対象のうち、最初に登録した住戸番号を表示
* 呼出	103	表示送り操作で次に登録した住戸番号を表示
↓	↓	↓
* 呼出	201	表示送り操作を続けて行い削除したい住戸番号を表示させる (例)住戸番号201を削除したい場合
0 呼出	204	住戸番号201の削除を完了 次の住戸番号を表示 ※設定した内容は変更されていません。
●設定したフィルタ対象を一括で削除する場合		
0 0 0 呼出	---	登録済みの住戸番号が一括で削除されたことを表示 ※設定した内容は更新されていません。

●変更した設定内容を更新して終了する場合は、\* 0 0 0 を入力し、呼出 を押してください。(設定モード初期画面に戻ります。) 28ページ参照

●途中で他の設定を行う場合は、消 を押し、システム設定1モード初期画面にした後、設定コードを入力してください。

- 表示送り操作で登録した住戸番号がすべて表示されると **End** が表示されます。
- 「特定住戸の呼出フィルタ対象の設定(設定コード：112)」ですべて削除した場合は、「特定住戸の呼出フィルタの設定(設定コード：111)」が以下のような設定になっていないか確認してください。
  - ・「特定住戸の呼出フィルタの設定(設定コード：111)」で「1：呼出可能」にした場合、「特定住戸の呼出フィルタ対象の設定(設定コード：112)」で設定がされていないと呼出ができなくなります。
  - ・「特定住戸の呼出フィルタの設定(設定コード：111)」で「2：フィルタなし」を設定した場合、「特定住戸の呼出フィルタ対象の設定(設定コード：112)」の設定はできません。すでに設定されている「特定住戸の呼出フィルタ対象の設定(設定コード：112)」の内容はクリアされます。



各ロビー（制御ロビー、増設用ロビー）で個別に設定する必要があります。

## ●解錠(瞬時)信号出力時間の設定(設定コード：201)

解錠(瞬時)信号を出力する時間を設定します。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
* 2 0 1	C201	設定コードを入力
呼出	2	現在の解錠(瞬時)信号が出力される時間を表示 (出荷時：2)
1 5	15	新たに設定する解錠(瞬時)信号の出力時間を設定 (15：15秒)
呼出	15	設定した値を表示 ※設定した内容は更新されていません。

<b>設定可能な内容</b>
1：1秒 }
30：30秒 (1秒きざみ)
<b>出荷時設定</b>
2：2秒

- 変更した設定内容を更新して終了する場合は、[\*][0][0][0]を入力し、[呼出]を押してください。(設定モード初期画面に戻ります。) 28ページ参照
- 途中で他の設定を行う場合は、[消]を押し、システム設定1モード初期画面にした後、設定コードを入力してください。

## ●汎用入力の設定(設定コード：221)

ロビーインターホンの汎用入力の内容を設定します。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
* 2 2 1	C221	設定コードを入力
呼出	0	現在の汎用入力の設定を表示 (出荷時：0)
1	1	新たに設定する汎用入力の設定値を入力 (1：解錠入力)
呼出	1	設定した値を表示 ※設定した内容は更新されていません。

<b>設定可能な内容</b>
0：切
1：解錠入力
2：宅配入力
<b>出荷時設定</b>
0：切

- 変更した設定内容を更新して終了する場合は、[\*][0][0][0]を入力し、[呼出]を押してください。(設定モード初期画面に戻ります。) 28ページ参照
- 途中で他の設定を行う場合は、[消]を押し、システム設定1モード初期画面にした後、設定コードを入力してください。

- 各設定の詳細は以下のとおりです。
  - 1：解錠入力……………「解錠入力」端子の増設用です。
  - 2：宅配入力……………ロビーインターホンの宅配報知入力です。

**注** 各ロビー(制御ロビー、増設用ロビー)で個別に設定する必要があります。

### ● 汎用出力の設定(設定コード：222)

ロビーインターホンの汎用出力の内容を設定します。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
* 2 2 2		設定コードを入力
呼出		現在の汎用出力の設定を表示 (出荷時：0)
1		新たに設定する汎用出力の設定値を入力 (1：非常解錠出力)
呼出		設定した値を表示 ※設定した内容は更新されていません。

**設定可能な内容**

0：切  
1：非常解錠出力  
2：呼出連動出力  
3：解錠出力(瞬時)  
4：解錠出力(連続)

**出荷時設定**

0：切

●変更した設定内容を更新して終了する場合は、\* 0 0 0 を入力し、呼出 を押してください。(設定モード初期画面に戻ります。) 28ページ参照

●途中で他の設定を行う場合は、消 を押し、システム設定1モード初期画面にした後、設定コードを入力してください。

- 各設定の詳細は以下のとおりです。
- 1：非常解錠出力 …………… 非常解錠入力がある間、信号出力します。
  - 2：呼出連動出力 …………… ロビーインターホンから住戸親機の呼出開始から通話終了の間、信号出力します。
  - 3：解錠出力(瞬時) …………… 解錠出力(瞬時)を信号出力します。
  - 4：解錠出力(連続) …………… 解錠出力(連続)を信号出力します。

### ● 解錠出力の設定(設定コード：223)

解錠出力の種類を設定します。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
* 2 2 3		設定コードを入力
呼出		現在の解錠出力の設定を表示 (出荷時：1)
0		新たに設定する解錠出力の設定値を入力 (0：解錠出力(瞬時))
呼出		設定した値を表示 ※設定した内容は更新されていません。

**設定可能な内容**

0：解錠出力(瞬時)  
1：解錠出力  
(瞬時+連続)

**出荷時設定**

1：解錠出力  
(瞬時+連続)

●変更した設定内容を更新して終了する場合は、\* 0 0 0 を入力し、呼出 を押してください。(設定モード初期画面に戻ります。) 28ページ参照

●途中で他の設定を行う場合は、消 を押し、システム設定1モード初期画面にした後、設定コードを入力してください。



各ロビー(制御ロビー、増設用ロビー)で個別に設定する必要があります。

## ●ロビーインターホンの受話音量の設定(設定コード：301)

ロビーインターホンの受話音量(スピーカー音量)を設定します。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
* 3 0 1	C301	設定コードを入力
呼出	2	現在の受話音量の設定を表示 (出荷時：2)
3	3	新たに設定する受話音量を入力 (3：大)
呼出	3	設定した値を表示 ※設定した内容は更新されていません。

設定可能な内容

1：小  
2：標準  
3：大

出荷時設定

2：標準

●変更した設定内容を更新して終了する場合は、\* 0 0 0 を入力し、呼出 を押してください。(設定モード初期画面に戻ります。) 28ページ参照

●途中で他の設定を行う場合は、消 を押し、システム設定1モード初期画面にした後、設定コードを入力してください。

## ●ロビーインターホンの操作音のあり／なしの設定(設定コード：311)

ロビーインターホンを操作するときの操作音のあり／なしを設定します。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
* 3 1 1	C311	設定コードを入力
呼出	1	現在の操作音の設定を表示 (出荷時：1)
0	0	新たに設定する操作音のあり／なしを入力 (0：なし)
呼出	0	設定した値を表示 ※設定した内容は更新されていません。

設定可能な内容

0：なし  
1：あり

出荷時設定

1：あり

●変更した設定内容を更新して終了する場合は、\* 0 0 0 を入力し、呼出 を押してください。(設定モード初期画面に戻ります。) 28ページ参照

●途中で他の設定を行う場合は、消 を押し、システム設定1モード初期画面にした後、設定コードを入力してください。

**注** 各ロビー(制御ロビー、増設用ロビー)で個別に設定する必要があります。

## ●ロビーインターホンの報知音のあり／なしの設定(設定コード：312)

ロビーインターホンから鳴動する各種報知音のあり／なしを設定します。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
* 3 1 2	C312	設定コードを入力
呼出	1	現在の報知音の設定を表示 (出荷時：1)
0	0	新たに設定する報知音のあり／なしを入力 (0：なし)
呼出	0	設定した値を表示 ※設定した内容は更新されていません。

設定可能な内容

0：なし  
1：あり

出荷時設定

1：あり

- 変更した設定内容を更新して終了する場合は、\* 0 0 0 を入力し、呼出 を押してください。(設定モード初期画面に戻ります。) 28ページ参照
- 途中で他の設定を行う場合は、消 を押し、システム設定1モード初期画面にした後、設定コードを入力してください。

## ●ロビーインターホンの解錠音のあり／なしの設定(設定コード：321)

ロビーインターホンの電気錠を解錠するときの解錠音のあり／なしを設定します。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
* 3 2 1	C321	設定コードを入力
呼出	1	現在の解錠音の設定を表示 (出荷時：1)
0	0	新たに設定する解錠音のあり／なしを入力 (0：なし)
呼出	0	設定した値を表示 ※設定した内容は更新されていません。

設定可能な内容

0：なし  
1：あり

出荷時設定

1：あり

- 変更した設定内容を更新して終了する場合は、\* 0 0 0 を入力し、呼出 を押してください。(設定モード初期画面に戻ります。) 28ページ参照
- 途中で他の設定を行う場合は、消 を押し、システム設定1モード初期画面にした後、設定コードを入力してください。



各ロビー（制御ロビー、増設用ロビー）で個別に設定する必要があります。

## ●非常解錠時の警報音のあり／なしの設定（設定コード：323）

非常解錠時にロビーインターホンから鳴動する警報音（ピー音）のあり／なしを設定します。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
* 3 2 3	C323	設定コードを入力
呼出	!	現在の警報音の設定を表示 (出荷時：1)
0	0	新たに設定する警報音のあり／なしを入力 (0：なし)
呼出	0	設定した値を表示 ※設定した内容は更新されていません。

設定可能な内容  
0：なし  
1：あり

出荷時設定  
1：あり

●変更した設定内容を更新して終了する場合は、[\*] [0] [0] [0] を入力し、[呼出] を押してください。(設定モード初期画面に戻ります。) 28ページ参照

●途中で他の設定を行う場合は、[消] を押し、システム設定1モード初期画面にした後、設定コードを入力してください。

- 接続した非常解錠装置から警報音が鳴る場合は、設定を「0：なし」に設定してください。
- 非常解錠用押釦をロビーインターホンの非常解錠入力端子に接続した場合のみ有効になります。

## ●ロビーインターホンの報知音の夜間音量変化の設定（設定コード：331）

夜間にロビーインターホンの報知音を音量を変化させるかさせないかを設定します。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
* 3 3 1	C331	設定コードを入力
呼出	0	現在の報知音の夜間音量変化の設定を表示 (出荷時：0)
1	!	新たに設定する報知音の夜間音量変化を入力 (1：夜間減音(昼間より6dB小さい))
呼出	!	設定した値を表示 ※設定した内容は更新されていません。

設定可能な内容  
0：なし  
(昼間と同じ音量)  
1：夜間減音  
(昼間より6dB小さい)  
2：消  
(夜間時間帯は鳴らない)

出荷時設定  
0：なし  
(昼間と同じ音量)

●変更した設定内容を更新して終了する場合は、[\*] [0] [0] [0] を入力し、[呼出] を押してください。(設定モード初期画面に戻ります。) 28ページ参照

●途中で他の設定を行う場合は、[消] を押し、システム設定1モード初期画面にした後、設定コードを入力してください。

- 「ロビーインターホン報知音のあり／なしの設定(設定コード：312)」を「0：なし」に設定している場合、この設定で設定した内容にかかわらず報知音は常時鳴りません。
- 夜間時間帯とは21：00～7：00までです。

**注** 各ロビー(制御ロビー、増設用ロビー)で個別に設定する必要があります。

## ●ロビーインターホンの操作音の夜間音量変化の設定(設定コード：332)

夜間にロビーインターホンの操作音量を変化させるかさせないかを設定します。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
* 3 3 2	C332	設定コードを入力
呼出	0	現在の操作音の夜間音量変化の設定を表示 (出荷時：0)
1	1	新たに設定する操作音の夜間音量変化を入力 (1：夜間減音(昼間より6dB小さい))
呼出	1	設定した値を表示 ※設定した内容は更新されていません。

### 設定可能な内容

- 0：なし  
(昼間と同じ音量)
- 1：夜間減音  
(昼間より6dB  
小さい)
- 2：消  
(夜間時間帯は  
鳴らない)

### 出荷時設定

- 0：なし  
(昼間と同じ音量)

●変更した設定内容を更新して終了する場合は、\* 0 0 0 を入力し、呼出 を押してください。(設定モード初期画面に戻ります。)[28ページ](#)参照

●途中で他の設定を行う場合は、消 を押し、システム設定1モード初期画面にした後、設定コードを入力してください。

- 「ロビーインターホン操作音のあり/なしの設定(設定コード：311)」を「0：なし」に設定している場合、この設定で設定した内容にかかわらず報知音は常時鳴りません。
- 夜間時間帯とは21：00～7：00までです。

## ●呼出通話時に表示する初期映像の状態の設定(設定コード：412)

ロビーインターホンから住戸親機を呼出時に、住戸親機に表示される初期映像の状態を設定します。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
* 4 1 2	C412	設定コードを入力
呼出	0	現在の呼出時の設定値を表示 (出荷時：0)
1	1	新たに設定する呼出時の設定値を入力 (1：ズーム(位置：左上))
呼出	1	設定した値を表示 ※設定した内容は更新されていません。

### 設定可能な内容

- 0：ワイド
- 1：ズーム(位置：左上)
- 2：ズーム(位置：上)
- 3：ズーム(位置：右上)
- 4：ズーム(位置：左)
- 5：ズーム(位置：中央)
- 6：ズーム(位置：右)
- 7：ズーム(位置：左下)
- 8：ズーム(位置：下)
- 9：ズーム(位置：右下)

### 出荷時設定

- 0：ワイド

●変更した設定内容を更新して終了する場合は、\* 0 0 0 を入力し、呼出 を押してください。(設定モード初期画面に戻ります。)[28ページ](#)参照

●途中で他の設定を行う場合は、消 を押し、システム設定1モード初期画面にした後、設定コードを入力してください。

- 「ズーム」に設定すると、呼出時の初期映像がズーム画面で表示されます。



各ロビー（制御ロビー、増設用ロビー）で個別に設定する必要があります。

## ●変更内容表示（設定コード：99）

出荷時設定から変更した内容を表示します。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
<input type="text" value="*"/> <input type="text" value="9"/> <input type="text" value="9"/>		設定コードを入力
<input type="text" value="呼出"/>		出荷時から変更を行った設定コードを小さい順から表示
<input type="text" value="呼出"/>		現在の設定値を表示
<input type="text" value="呼出"/>		出荷時から変更を行った次の設定コードを表示
<input type="text" value="呼出"/>		現在の設定値を表示
⋮ ↓	⋮ ↓	⋮ ↓

変更した設定がすべて表示された後、  
を押すと、初めの設定に戻る。

- 出荷時から変更していない場合は が表示されます。
- 表示送り操作 () ) で変更した次の設定コードを表示します。
- 表示逆送り操作 () ) で変更した前の設定コードを表示します。

## 7. システム設定1 (項目別操作方法)

**注** 各ロビー(制御ロビー、増設用ロビー)で個別に設定する必要があります。

### システム設定1の初期化

システム設定1の設定内容を出荷時設定の状態に戻します。

**注** ユーザー設定、システム設定2の設定内容は初期化されません。

#### 1 設定モードスイッチを「ON」側にする (👉 5ページ参照)

#### 2 テンキーでシステム設定1モードにする

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
		設定モードスイッチ「ON」 設定モード初期画面を表示
<input type="button" value="*"/> <input type="button" value="1"/>		システム設定1モード番号を入力
<input type="button" value="呼出"/>		システム設定1モード初期画面を表示

設定灯が点灯します。

宅配灯が点灯します。

#### 3 テンキーでシステム設定1を初期化する

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
<input type="button" value="*"/> <input type="button" value="9"/> <input type="button" value="0"/> <input type="button" value="0"/>		設定コードを入力
<input type="button" value="呼出"/>		一括消去の確認の表示
<input type="button" value="呼出"/>		一括消去の決定 システム設定1モードの初期画面に戻る
<input type="button" value="*"/> <input type="button" value="0"/> <input type="button" value="0"/> <input type="button" value="0"/>		設定反映のコードを入力
<input type="button" value="呼出"/>		初期化の実行 設定モードの初期画面に戻る

消を押すと、一括消去をキャンセルします。

\*999を入力すると一括消去をキャンセルします。

「oooo」表示が点滅し  
宅配灯が消灯します。

#### 4 設定モードスイッチを「OFF」側にする

使用中灯が約20秒間点滅した後、消灯します。

→設定モードが終了します。

## 8. システム設定2 (設定項目一覧表)

### システム設定2 項目一覧表



増設用ロビーでは設定できません。

設定名称	コード	設定内容
住戸番号読み替えの設定	111	住戸親機の設定スイッチで決定された住戸番号(「フロア番号」「号室番号」)を、任意の「住戸番号」に読み替えする場合に設定します。
住戸の非常鳴動の設定	331	住戸で非常警報が発生した際に発生住戸に非常警報音を鳴動させないようにする場合に設定します。
住戸の非常移報遅延時間の設定	332	住戸で非常警報が発生した際にロビーインターホンなどに移報するまでの遅延時間を設定します。
住戸の警報音自動停止の設定	333	住戸の警告音・トラブル音を鳴動開始から、自動的に鳴動停止させる時間を設定します。

設定範囲	初期値	備考	参照ページ
住戸番号：0001～9999	0000：未設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>●設定できる住戸数は100戸です。</li> <li>●住戸番号を読み替えした場合は住戸親機でのネットワーク再登録が必要です。</li> <li>●同じ住戸番号を重複して設定すると、先に設定した住戸番号読み替えは削除されます。</li> </ul>	46
0：住戸の非常鳴動なし 1：住戸の非常鳴動あり	1：住戸の非常鳴動あり	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「0：住戸の非常鳴動なし」に設定しても住戸で非常警報表示は表示されます。</li> <li>●すべての住戸の設定を一括に設定します。 ただし、住戸側で「鳴動なし」に設定している場合は、住戸側の設定が優先されます。</li> </ul>	47
0：0秒（遅延なし） 1：30秒	0：0秒（遅延なし）	<ul style="list-style-type: none"> <li>●すべての住戸の設定を一括に設定します。 ただし、住戸側で「30秒」に設定している場合は、住戸側の設定が優先されます。</li> </ul>	48
0：自動停止しない 1：30秒 2：300秒	0：自動停止しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自動停止対象音は、「コール、コール（緊急）、コール断線、汎用警報」です。</li> <li>●すべての住戸の設定を一括に設定します。</li> <li>●この設定はWindea親機（VGDT品番・VGDB品番）、Windea-R親機（VGDT品番・VGDB品番）のみ有効です。 ただし、Windea-C親機（VGW品番）は「1：30秒」のみ有効です。</li> </ul>	48

## システム設定2 項目一覧表 (つづき)



増設用ロビーでは設定できません。

設定名称	コード	設定内容
接点出力の設定	401	ロビーインターホンの接点出力(代表移報出力)の内容を設定します。
ロビーの非常解錠入力時の鳴動時間の設定	421	ロビーインターホンに接続された非常解錠装置を押したときに鳴動する警報音の鳴動時間を設定します。
プライベート暗証番号解錠の設定	423	住戸親機で設定したプライベート暗証番号により共同玄関の電気錠を解錠させる場合に設定します。
変更内容表示	99	出荷時設定から変更した内容を表示します。
システム設定2の初期化	900	システム設定2の設定状態を出荷時設定の状態に戻します。

## 8. システム設定2 (項目別一覧表)

設定範囲	初期値	備考	参照ページ
01：防犯警報 02：コール (緊急コール) 03：CO異常 04：水もれ 05：汎用警報 06：警報代表 07：トラブル代表	07：トラブル代表	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各設定の詳細は以下のとおりです。</li> <li>01：防犯警報 防犯警報が発生している間、代表移報を行う。</li> <li>02：コール (緊急コール) 緊急コール警報が発生している間、代表移報を行う。</li> <li>03：CO異常 不完全燃焼 (CO) 警報が発生している間、代表移報を行う。</li> <li>04：水もれ 水もれ警報が発生している間、代表移報を行う。</li> <li>05：汎用警報 汎用警報が発生している間、代表移報を行う。</li> <li>06：警報代表 「火災」「感知器作動」「スプリンクラー」「ガスもれ」「非常」「防犯」「緊急コール」「COガス異常」「水もれ」「汎用警報」のいずれか1つでも発生している間、代表移報を行う。</li> <li>07：トラブル代表 トラブルが発生している間、代表移報を行う。</li> </ul>	49
040：40秒 } 600：600秒 (1秒きざみ)	040：40秒	—	49
0：プライベート暗証番号による ロビー解錠なし 1：プライベート暗証番号による ロビー解錠あり	0：プライベート暗証番号によるロビー解錠なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>●この設定を行うことで、住宅情報盤のユーザー設定画面でプライベート暗証番号の設定ができるようになります。</li> <li>●すべての住戸の設定を一括に設定します。</li> </ul>	50
—	—	—	51
—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ユーザー設定、システム設定1の設定内容は初期化されません。</li> </ul>	52

# 9. システム設定2 (操作方法)

## 操作方法

1 設定モードスイッチを「ON」側にする (👉 5ページ参照)

2 テンキーでシステム設定2モードにする

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
		設定モードスイッチ「ON」 設定モード初期画面を表示
<input type="text" value="*"/> <input type="text" value="2"/>		システム設定2モード番号を入力
<input type="text" value="呼出"/>		システム設定2モード初期画面を表示

設定モード終了まで、  
設定灯が点灯します。

解錠灯が点灯します。

3 テンキーで各設定項目の設定をする (👉 46～52ページ参照)

4 変更した設定内容に更新し、システム設定2モードを終了する

**注** 本体パネル表示部に設定内容が表示されている場合は、 を押し、設定モード初期画面にした後、設定コードを入力してください。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
<input type="text" value="*"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/>		設定反映のコードを入力
<input type="text" value="呼出"/>		設定内容が反映され、設定モードの初期画面に戻る

「」表示が約30  
秒間点滅し、解錠灯が消  
灯します。  
(設定内容により、使用  
中灯が約40秒間点滅  
し、自動で再起動する  
場合があります。)

※変更した設定内容に更新せず、システム設定2モードを終了する場合

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
<input type="text" value="*"/> <input type="text" value="9"/> <input type="text" value="9"/> <input type="text" value="9"/>		設定反映キャンセルのコードを入力
<input type="text" value="呼出"/>		設定内容が反映されずに、設定モードの初期画面に戻る

解錠灯が消灯します。

## 5 設定モードスイッチを「OFF」側にする

使用中灯が約20秒間点滅した後、消灯します。

→設定モードが終了します。

# 10. システム設定2 (項目別操作方法)

**注** 増設用ロビーでは設定できません。

## ●住戸番号読み替えの設定(設定コード：111)

住戸親機の設定スイッチで決定された住戸番号(「フロア番号」「号室番号」)を、任意の「住戸番号」に読み替える場合に設定します。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
* 1 1 1	C 111	設定コードを入力
呼出	A _	住戸番号入力待ちの表示
0 5 1 5	A 05 15	読み替えたい住戸番号(「フロア番号」「号室番号」)を入力
呼出	J 0000	現在の住戸番号を表示(出荷時：0000)
5 5 1 5	J 55 15	読み替え後の住戸番号を入力
呼出	J 55 15	設定した値を表示 ※設定した内容は更新されていません。

住戸番号は4桁で入力します。  
例) 101号室→0101



00階00号室は入力できません。

すでに住戸番号が設定されていたら、設定済みの住戸番号が表示されます。

### 設定可能な内容

0001：0001号室  
}  
9999：9999号室

### 出荷時設定

0000(未設定)

●変更した設定内容を更新して終了する場合は、\* 0 0 0 を入力し、呼出 を押してください。(設定モード初期画面に戻ります。) 44ページ参照

●途中で他の設定を行う場合は、消 を押し、システム設定2モード初期画面にした後、設定コードを入力してください。

●設定を消去したい場合は読み替え後の住戸番号入力時に 0 0 0 0 を入力してください。

- 設定できる住戸数は100戸です。
- 住戸番号を読み替えた場合は住戸親機でのネットワーク再登録が必要です。
- 同じ住戸番号を重複して設定すると、先に設定した住戸番号読み替えは削除されます。



増設用ロビーでは設定できません。

## ●住戸の非常鳴動の設定(設定コード：331)

住戸で非常警報が発生した際に発生住戸に非常警報音を鳴動させないようにする場合に設定します。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
* 3 3 1	C331	設定コードを入力
呼出	1	現在の非常鳴動設定を表示 (出荷時：1)
0	0	新たに設定する非常鳴動コードを入力 (0：住戸の非常鳴動なし)
呼出	0	設定した値を表示 ※設定した内容は更新されていません。

### 設定可能な内容

0：住戸の非常鳴動なし  
1：住戸の非常鳴動あり

### 出荷時設定

1：住戸の非常鳴動あり

●変更した設定内容を更新して終了する場合は、\* 0 0 0を入力し、呼出を押してください。(設定モード初期画面に戻ります。) 44ページ参照

●途中で他の設定を行う場合は、消を押し、システム設定2モード初期画面にした後、設定コードを入力してください。

- 「0：住戸の非常鳴動なし」に設定しても住戸で非常警報表示は表示されます。
- すべての住戸の設定を一括に設定します。ただし、住戸側で「鳴動なし」に設定している場合は、住戸側の設定が優先されます。

**注** 増設用ロビーでは設定できません。

## ●住戸の非常移報遅延時間の設定(設定コード：332)

住戸で非常警報が発生した際に、ロビーインターホンに移報するまでの遅延時間を設定します。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
* 3 3 2	C332	設定コードを入力
呼出	0	現在の非常移報遅延時間設定を表示 (出荷時：0)
1	1	新たに設定する遅延時間コードを入力 (1：30秒)
呼出	1	設定した値を表示 ※設定した内容は更新されていません。

**設定可能な内容**  
0：0秒(遅延なし)  
1：30秒

**出荷時設定**  
0：0秒(遅延なし)

●変更した設定内容を更新して終了する場合は、\* 0 0 0 を入力し、呼出 を押してください。(設定モード初期画面に戻ります。) 44ページ参照

●途中で他の設定を行う場合は、消 を押し、システム設定2モード初期画面にした後、設定コードを入力してください。

●すべての住戸の設定を一括に設定します。ただし、住戸側で「30秒」に設定している場合は、住戸側の設定が優先されます。

## ●住戸の警報音自動停止の設定(設定コード：333)

住戸の警報音・トラブル音を鳴動開始から、自動的に鳴動停止させる時間を設定します。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
* 3 3 3	C333	設定コードを入力
呼出	0	現在の警報音自動停止設定を表示 (出荷時：0)
2	2	新たに設定する警報音自動停止の コードを入力 (2：300秒)
呼出	2	設定した値を表示 ※設定した内容は更新されていません。

**設定可能な内容**  
0：自動停止しない  
1：30秒  
2：300秒

**出荷時設定**  
0：自動停止しない

●変更した設定内容を更新して終了する場合は、\* 0 0 0 を入力し、呼出 を押してください。(設定モード初期画面に戻ります。) 44ページ参照

●途中で他の設定を行う場合は、消 を押し、システム設定2モード初期画面にした後、設定コードを入力してください。

●自動停止対象音は、「コール、コール(緊急)、コール断線、汎用警報」です。  
●すべての住戸の設定を一括に設定します。  
●この設定はWindea親機(VGDT品番・VGDB品番)、Windea-R親機(VGDT品番・VGDB品番)のみ有効です。ただし、Windea-C親機(VGW品番)は「1：30秒」のみ有効です。

**注** 増設用ロビーでは設定できません。

### ●接点出力の設定(設定コード：401)

ロビーインターホンの接点出力(代表移報出力)の内容を設定します。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
* 4 0 1	[401]	設定コードを入力
呼出	07	現在の接点出力設定を表示 (出荷時：07)
3	03	新たに設定する接点出力の設定値を入力 (03：CO異常)
呼出	03	設定した値を表示 ※設定した内容は更新されていません。

**設定可能な内容**

- 01：防犯警報
- 02：コール(緊急コール)
- 03：CO異常
- 04：水もれ
- 05：汎用警報
- 06：警報代表
- 07：トラブル代表

**出荷時設定**

- 07：トラブル代表

●変更した設定内容を更新して終了する場合は、\* 0 0 0 を入力し、呼出 を押してください。(設定モード初期画面に戻ります。) 44ページ参照

●途中で他の設定を行う場合は、消 を押し、システム設定2モード初期画面にした後、設定コードを入力してください。

- 各設定の詳細は以下のとおりです。
- 01：防犯警報 …… 防犯警報が発生している間、代表移報を行う。
  - 02：コール(緊急コール) …… 緊急コール警報が発生している間、代表移報を行う。
  - 03：CO異常 …… 不完全燃焼(CO)警報が発生している間、代表移報を行う。
  - 04：水もれ …… 水もれ警報が発生している間、代表移報を行う。
  - 05：汎用警報 …… 汎用警報が発生している間、代表移報を行う。
  - 06：警報代表 …… 「火災」「感知器作動」「スプリンクラー」「ガスもれ」「非常」「防犯」「緊急コール」「COガス異常」「水もれ」「汎用警報」のいずれか1つでも発生している間、代表移報を行う。
  - 07：トラブル代表 …… トラブルが発生している間、代表移報を行う。

### ●ロビーの非常解錠入力時の鳴動時間の設定(設定コード：421)

ロビーインターホンに接続された非常解錠装置を押したときに鳴動する警報音の鳴動時間を設定します。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
* 4 2 1	[421]	設定コードを入力
呼出	040	現在の警報音鳴動時間の設定を表示 (出荷時：040)
2 5 0	250	新たに設定する警報音の鳴動時間を入力 (250：250秒)
呼出	250	設定した値を表示 ※設定した内容は更新されていません。

**設定可能な内容**

- 040：40秒
- 600：600秒  
(1秒きざみ)

**出荷時設定**

- 040：40秒

●変更した設定内容を更新して終了する場合は、\* 0 0 0 を入力し、呼出 を押してください。(設定モード初期画面に戻ります。) 44ページ参照

●途中で他の設定を行う場合は、消 を押し、システム設定2モード初期画面にした後、設定コードを入力してください。



増設用ロビーでは設定できません。

## ●プライベート暗証番号解錠の設定(設定コード：423)

住戸親機で設定したプライベート暗証番号により共同玄関の電気錠を解錠させる場合に設定します。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
* 4 2 3	C423	設定コードを入力
呼出	0	プライベート暗証番号による解錠あり/なしの現在の設定内容を表示(出荷時：0)
1	1	新たに設定する解錠あり/なしの設定値を入力 (1：プライベート暗証番号によるロビー解錠あり)
呼出	1	設定した値を表示 ※設定した内容は更新されていません。

### 設定可能な内容

- 0：プライベート暗証番号によるロビー解錠なし
- 1：プライベート暗証番号によるロビー解錠あり

### 出荷時設定

- 0：プライベート暗証番号によるロビー解錠なし

●変更した設定内容を更新して終了する場合は、\* 0 0 0 を入力し、呼出 を押してください。(設定モード初期画面に戻ります。) 44ページ参照

●途中で他の設定を行う場合は、消 を押し、システム設定2モード初期画面にした後、設定コードを入力してください。

- この設定を行うことで、住戸親機ของผู้ー設定画面でプライベート暗証番号の設定ができるようになります。
- すべての住戸の設定を一括に設定します。

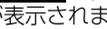
 増設用ロビーでは設定できません。

## ●変更内容表示 (設定コード : 99)

出荷時設定から変更した内容を表示します。

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
<input type="text" value="*"/> <input type="text" value="9"/> <input type="text" value="9"/>		設定コードを入力
<input type="text" value="呼出"/>		出荷時から変更を行った設定コードを小さい順から表示
<input type="text" value="呼出"/>		現在の設定値を表示
<input type="text" value="呼出"/>		出荷時から変更を行った次の設定コードを表示
<input type="text" value="呼出"/>		現在の設定値を表示
⋮ ▼	⋮ ▼	⋮ ▼

変更した設定がすべて表示された後、  
 を押すと、初めの設定に戻る。

- 変更した設定内容を更新していない場合は  が表示されます。
- 出荷時から変更していない場合は  が表示されます。
- 表示送り操作 ( ) で変更した次の設定コードを表示します。
- 表示逆送り操作 ( ) で変更した前の設定コードを表示します。

**注** 増設用ロビーでは設定できません。

## システム設定2の初期化

システム設定2の設定内容を出荷時設定の状態に戻します。

**注** ユーザー設定、システム設定1の設定内容は初期化されません。

**1** 設定モードスイッチを「ON」側にする (👉 5ページ参照)

**2** テンキーでシステム設定2モードにする

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
		設定モードスイッチ「ON」 設定モード初期画面を表示
<input type="text" value="*"/> <input type="text" value="2"/>		システム設定2モード番号を入力
<input type="text" value="呼出"/>		システム設定2モード初期画面を表示

設定灯が点灯します。

解錠灯が点灯します

**3** テンキーでシステム設定2を初期化する

テンキー操作	本体パネル表示部	操作説明
<input type="text" value="*"/> <input type="text" value="9"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/>		設定コードを入力
<input type="text" value="呼出"/>		一括消去の確認の表示
<input type="text" value="呼出"/>		一括消去の決定 システム設定2モードの初期画面に 戻る
<input type="text" value="*"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/>		設定反映のコードの入力
<input type="text" value="呼出"/>		初期化の実行 設定モードの初期画面に戻る

消 を押すと、一括消去をキャンセルします。

\* 9 9 9 を入力すると一括消去をキャンセルします。

「C000」表示が点滅し解錠灯が消灯します。使用中灯が約40秒間点滅し、自動で再起動します。

**4** 設定モードスイッチを「OFF」側にする

使用中灯が約20秒間点滅した後、消灯します。

→ 設定モードが終了します。



# 1. 住戸親機の画面操作による設定

- 画面操作の設定には **施工設定** と **ユーザー設定** があります。 **施工設定** は必ず施工店様で設定してください。

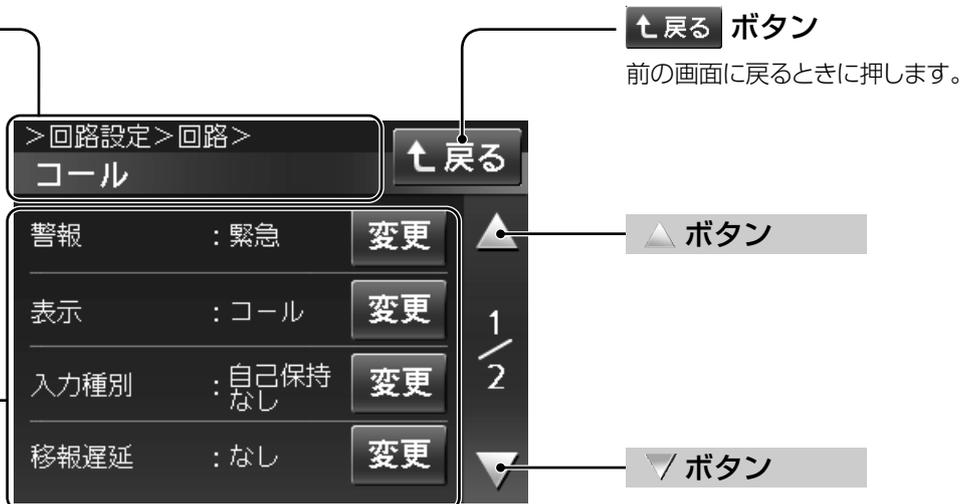
## 画面操作時の各ボタンのなまえとはたらき

### タイトルエリア

- 上段に選択した経路、下段に表示している画面のタイトルを表示します。
- 選択した経路が、画面に収まらない場合は、初めに「>」を表示し、その後ろに最も近い画面のタイトルを表示します。

### リストエリア

設定できる内容が表示されます。



**↑ 戻る ボタン**  
前の画面に戻るときに押します。

**▲ ボタン**

**▼ ボタン**

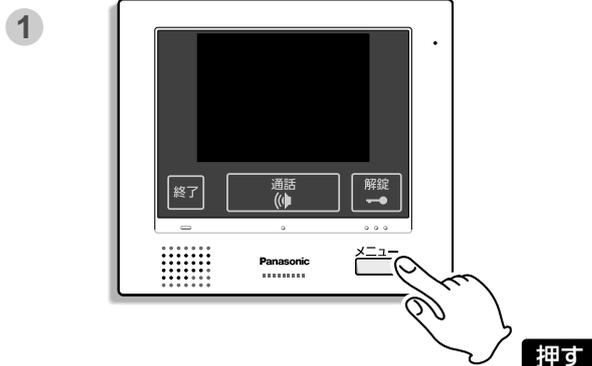
▲・▼をタッチすると、表示している内容が切り替わります。

## 施工設定を行うには

### 操作方法

- 注** 30秒以上操作しない場合は待機状態になります。

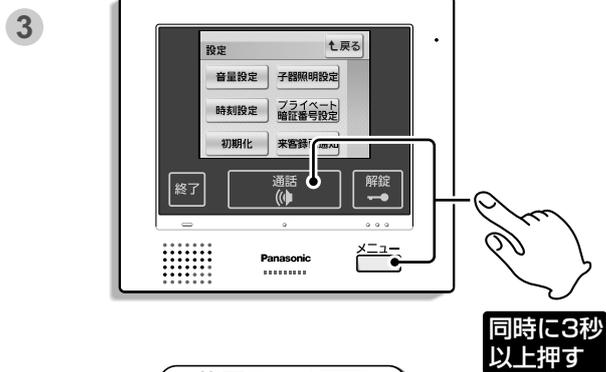
**1** メニューボタンを押す



**2** 設定ボタンをタッチする



**3** 通話ボタンとメニューボタンを同時に3秒以上押す



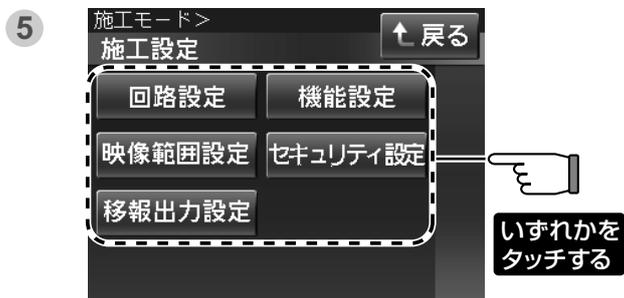
施工モード画面

**4** 施工設定 をタッチする



施工設定画面

**5** 各項目を設定する  
(☞ 58～75ページ)  
設定したい項目をタッチします。



**6** 終了ボタンを押す



## 2. 施工設定 (施工設定一覧表)

コール(連絡)の機能の切り替えや汎用警報の移報遅延などが設定できます。

設定項目		設定内容	出荷時設定	参照ページ	
回路設定	回路	汎用入力の内容を設定します。  「コール」「汎用警報」に設定した場合、各設定の詳細を設定できます。	未使用	58	
	コール設定	警報	 表示(画面の表示)設定で「フロ」「トイレ」「部屋」「リビング」に設定されている場合のみ表示場所を音声で鳴動します。 コールからの呼び出しを「緊急(緊急コール警報)」にするか、「連絡」にするかを設定します。	連絡	59
		表示(画面の表示)	コールからの呼び出し時、画面の表示を何にするかを設定します。	 コール	60
		入力種別(自己保持機能)	接続した機器が復旧状態に戻ったときにコール警報を継続させるか継続させないかを設定します。	自己保持なし	60
		移報遅延	 警報設定で「緊急(緊急コール警報)」に設定されている場合のみ設定できます。「連絡」に設定している場合、「移報遅延」は設定できません。 ロビーインターホン・住戸玄関(ドアホン子器)へ緊急コール警報が移報されるまでの遅延時間を設定します。	なし	61
		ロビーインターホン移報	 警報設定で「緊急(緊急コール警報)」に設定されている場合のみ設定できます。「連絡」に設定している場合、「ロビーインターホン移報」は設定できません。 コール用押釦を押したときに緊急コール警報をロビーインターホンに移報するか移報しないかを設定します。	あり	62
		ドアホン移報	 警報設定で「緊急(緊急コール警報)」に設定されている場合のみ設定できます。「連絡」に設定している場合、ドアホン子器への移報は行われません。 コール用押釦を押したときに住戸玄関(ドアホン子器)から警報音を鳴らすか鳴らさないかを設定します。	あり	63
	汎用警報設定	入力種別(自己保持機能)	汎用警報が元に戻ったときまたは、発報元が復旧したときに汎用警報を継続させるか継続させないかを設定します。	自己保持なし	64
		移報遅延	ロビーインターホン・住戸玄関(ドアホン子器)へ汎用警報が移報されるまでの遅延時間を設定します。	なし	64・65
		ロビーインターホン移報	汎用警報時、汎用警報をロビーインターホンに移報するか移報しないかを設定します。	あり	65
ドアホン移報		汎用警報時、住戸玄関(ドアホン子器)から警報音を鳴らすか鳴らさないかを設定します。	あり	66	

設定項目		設定内容	出荷時設定	参照ページ	
機能設定	PinP表示位置	子画面(PinP)の表示位置を設定します。	右上	67	
	通話調整	設置環境により、通話音量を下げたい場合に設定します。	標準	—	
映像範囲設定	子器設定 (ワイド/ズーム)	 <b>VGW65000W・VGW65200Wのみ設定できます。</b> カラーカメラ付ドアホン子器が初めに映し出す映像の表示倍率(ワイド/ズーム)を設定します。	ワイド	68	
セキュリティ設定	ガス漏れ 発報遅延時間	 <b>VGW61200W・VGW65200Wのみ設定できます。</b> ガス警報器作動後にガスもれ警報が発報されるまでの遅延時間を設定します。	40秒	69	
	非常	非常鳴動	非常発生時に警報音を鳴らすか鳴らさないかを設定します。	あり	70
		移報遅延	非常発生時にロビーインターホンまたは住戸玄関(ドアホン子器)へ警報が移報されるまでの遅延時間を設定します。	なし	71
移報出力設定	代表移報	 <b>VGW61200W・VGW65200Wのみ設定できます。</b> 代表移報出力の内容を設定します。	警報	72	
	通報機1	使用しません。 変更しないでください。	——	—	
	通報機2	使用しません。 変更しないでください。	——	—	
初期化	設定初期化	すべての設定データを消去し、出荷時状態に戻します。	——	73	
	記録消去	記録された録画データをすべて消去し、出荷時状態に戻します。	——	74	

※ロビーインターホンでの設定が必要な場合の設定内容または方法については、システム設定2の設定項目一覧を参照してください。

# 3. 施工設定 (項目別操作方法)



必ず施工店様で設定してください。

## 回路設定

### 操作方法

1 施工設定画面の **回路設定** をタッチする

2 「回路」の **変更** をタッチする

3 回路画面から設定したい汎用入力内容をタッチする

- コール設定の操作方法 59～63ページ参照
- 汎用警報設定の操作方法 64～66ページ参照



「コール」「汎用警報」に設定した場合、各設定の詳細を設定できます。

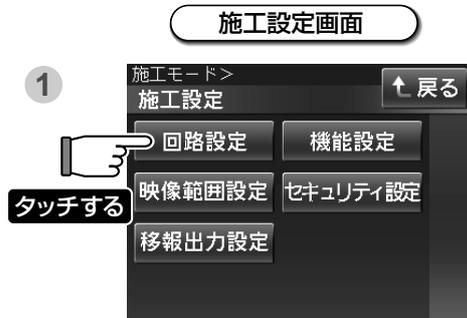
汎用入力内容については、下記を参照してください。

#### ●汎用入力内容一覧表

未使用	汎用入力を使用しない場合に設定します。
増設非常	増設の非常用押釦を押すことで非常通報します。
コール	コール用押釦を押すことでコール通報します。
汎用警報	ワイヤレス住警器などが動作したときに汎用警報通報します。

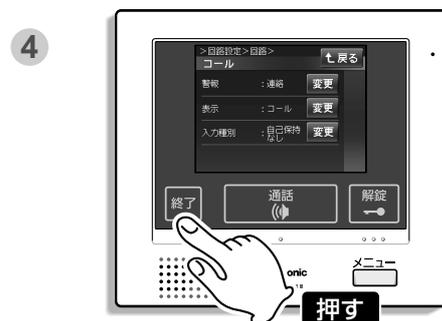
4 終了ボタンを押す

待機画面 (画面に何も表示されていない状態) になります。



「コール」「汎用警報」にした場合、各設定の画面が表示されます。

画面は回路でコールを選択した場合を示す。



## コール設定

### 操作方法

#### 警報

コールからの呼び出しを「緊急（緊急コール警報）」にするか、「連絡」にするかを設定します。

### 1 警報の **変更** をタッチする

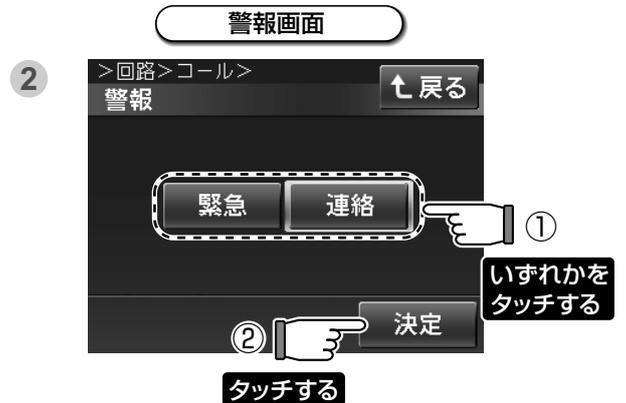


### 2 「緊急/連絡」のいずれかを選択し、**決定** をタッチする

**注** **決定** をタッチしないと、設定内容は変更されません。

緊急	緊急コール警報します。「ピーポー・ピーポー・ピーポー、早く来てください。」が鳴ります。
連絡 (出荷時設定)	コール(連絡)します。「プッププー」が鳴ります。

- 注**
- 表示(画面表示)設定で「トイレ」「フロ」「部屋」「リビング」に設定されている場合にのみ表示場所を音声で鳴動します。
  - 「緊急(緊急コール警報)」に設定した場合、ロビーインターホン・住戸玄関に移報されます。ロビーインターホン・住戸玄関への移報をしないようにすることもできます。(「ロビーインターホン移報」62ページ参照)(「ドアホン移報」63ページ参照)



## 表示 (画面の表示)

コールからの呼び出し時、画面の表示を何にするかを設定します。

### 3 表示の **変更** をタッチする

### 4 「コール/フロ/トイレ/ペンダントコール/部屋/リビング」のいずれかを選択し、**決定** をタッチする

**注** **決定** をタッチしないと、設定内容は変更されません。

設定の内容	画面の表示	設定の内容	画面の表示
コール	 コール	ペンダント コール	 ペンダント
フロ	 フロ	部屋	 部屋
トイレ	 トイレ	リビング	 救急



## 入力種別 (自己保持機能)

接続した機器が復旧状態に戻ったときにコール警報を継続させるか継続させないかを設定します。

### 5 入力種別の **変更** をタッチする

### 6 「自己保持なし/自己保持あり」のいずれかを選択し、**決定** をタッチする

**注** **決定** をタッチしないと、設定内容は変更されません。



自己保持なし (出荷時設定)	接続された機器が復旧状態に戻ると、コール警報は停止します。
自己保持あり	接続された機器が復旧状態に戻ってもコール警報は継続します。住戸親機の警報音停止ボタンを押して警報音を停止してください。 <b>注</b> 警報音を停止した後、約20秒間経過しても住戸親機の画面の表示が点滅している場合は、接続された機器は異常時のままです。接続された機器を復旧させてください。

**移報遅延**

ロビーインターホン・住戸玄関(ドアホン子器)へ緊急コール警報が移報されるまでの遅延時間を設定します。

- 注** ●警報設定で「緊急(緊急コール警報)」に設定されている場合のみ設定できます。「連絡」に設定している場合、「移報遅延」は設定できません。
- 遅延時間が住戸親機の警報音自動停止時間以上の場合、住戸玄関(ドアホン子器)からの警報音は鳴りません。

**7 移報遅延の「変更」をタッチする**

**8 「なし/30秒/60秒/120秒/180秒/300秒」のいずれかを選択し、「決定」をタッチする**

**注** 「決定」をタッチしないと、設定内容は変更されません。

なし (出荷時設定)	住戸親機と同時にロビーインターホン・住戸玄関(ドアホン子器)へ移報されます。
30秒	住戸親機の緊急コール警報から約30秒後にロビーインターホン・住戸玄関(ドアホン子器)へ移報されます。
60秒	住戸親機の緊急コール警報から約60秒後にロビーインターホン・住戸玄関(ドアホン子器)へ移報されます。
120秒	住戸親機の緊急コール警報から約120秒後にロビーインターホン・住戸玄関(ドアホン子器)へ移報されます。
180秒	住戸親機の緊急コール警報から約180秒後にロビーインターホン・住戸玄関(ドアホン子器)へ移報されます。
300秒	住戸親機の緊急コール警報から約300秒後にロビーインターホン・住戸玄関(ドアホン子器)へ移報されます。

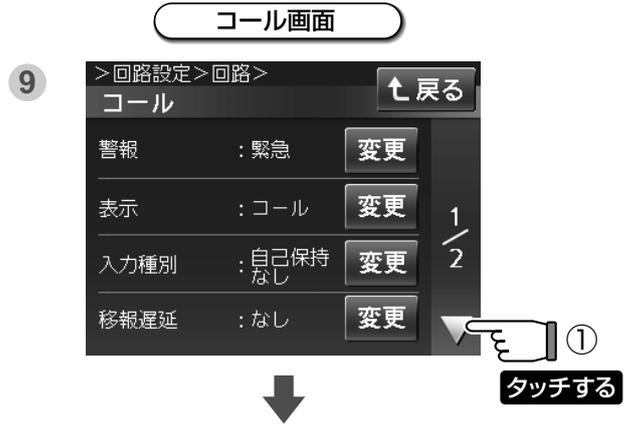


## ロビーインターホン移報

コール用押釦を押したときに緊急コール警報をロビーインターホンに移報するか移報しないかを設定します。(ロビーインターホンから移報出力を出す場合に設定)します。

**注** 警報設定で「緊急(緊急コール警報)」に設定されている場合のみ設定できます。「連絡」に設定している場合、「ロビーインターホン移報」は設定できません。

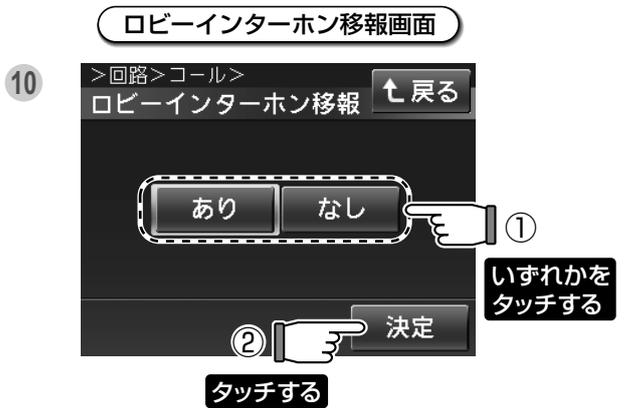
### 9 ▽ をタッチし、ロビーインターホン移報の **変更** をタッチする



### 10 「あり/なし」のいずれかを選択し、**決定** をタッチする

**注** **決定** をタッチしないと、設定内容は変更されません。

あり (出荷時設定)	コール用押釦を押すと、緊急コール警報がロビーインターホンに移報されます。
なし	コール用押釦を押しても、緊急コール警報がロビーインターホンに移報されません。

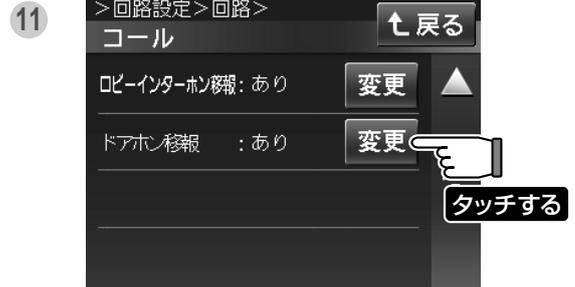


## ドアホン移報

コール用押釦を押したときに住戸玄関(ドアホン子器)から警報音を鳴らすか鳴らさないかを設定します。

**注** 警報設定で「緊急(緊急コール警報)」に設定されている場合のみ設定できます。「連絡」に設定している場合、「ドアホン移報」は設定できません。

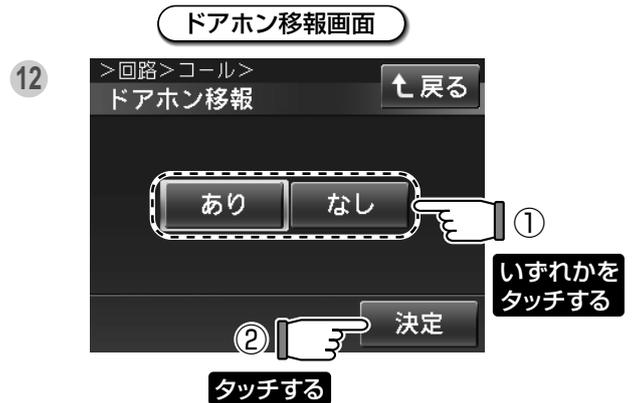
### 11 ドアホン移報の **変更** をタッチする



### 12 「あり/なし」のいずれかを選択し、**決定** をタッチする

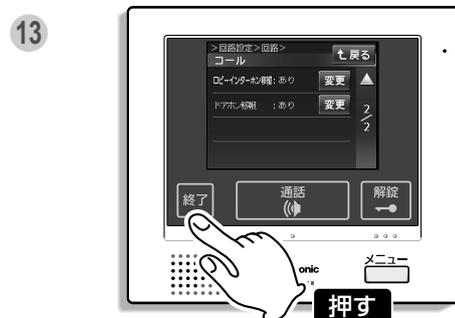
**注** **決定** をタッチしないと、設定内容は変更されません。

あり (出荷時設定)	コール用押釦を押すと、住戸玄関(ドアホン子器)から警報音が鳴ります。ドアホン子器の警報表示灯は点滅します。
なし	コール用押釦を押しても、住戸玄関(ドアホン子器)から警報音は鳴りません。



### 13 終了ボタンを押す

待機画面(画面に何も表示されていない状態)になります。



## 汎用警報設定

### 操作方法

#### 入力種別(自己保持機能)

汎用警報が元に戻ったときまたは、発報元が復旧したときに汎用警報を継続させるか継続させないかを設定します。

### 1 入力種別の「変更」をタッチする

### 2 「自己保持なし/自己保持あり」のいずれかを選択し、「決定」をタッチする

**注** 「決定」をタッチしないと、設定内容は変更されません。

自己保持なし (出荷時設定)	汎用警報が元に戻ったときまたは、発報元が復旧したときに汎用警報は停止します。
自己保持あり	汎用警報が元に戻ってもまたは、発報元が復旧しても汎用警報は継続します。住戸親機の警報音停止ボタンを押して警報音を停止してください。



#### 移報遅延

ロビーインターホン・住戸玄関(ドアホン子器)へ汎用警報が移報されるまでの遅延時間を設定します。

**注** 遅延時間が住戸親機の警報音自動停止時間以上の場合、住戸玄関(ドアホン子器)からの警報音は鳴りません。

### 3 移報遅延の「変更」をタッチする



## 4 「なし/30秒/60秒/120秒/180秒/300秒」のいずれかを選択し、「決定」をタッチする

**注** 「決定」をタッチしないと、設定内容は変更されません。

なし (出荷時設定)	住戸親機と同時にロビーインターホン・住戸玄関(ドアホン子器)へ移報されます。
30秒	住戸親機の汎用警報から約30秒後にロビーインターホン・住戸玄関(ドアホン子器)へ移報されます。
60秒	住戸親機の汎用警報から約60秒後にロビーインターホン・住戸玄関(ドアホン子器)へ移報されます。
120秒	住戸親機の汎用警報から約120秒後にロビーインターホン・住戸玄関(ドアホン子器)へ移報されます。
180秒	住戸親機の汎用警報から約180秒後にロビーインターホン・住戸玄関(ドアホン子器)へ移報されます。
300秒	住戸親機の汎用警報から約300秒後にロビーインターホン・住戸玄関(ドアホン子器)へ移報されます。



### ロビーインターホン移報

汎用警報時、汎用警報をロビーインターホンに移報するか移報しないかを設定します。

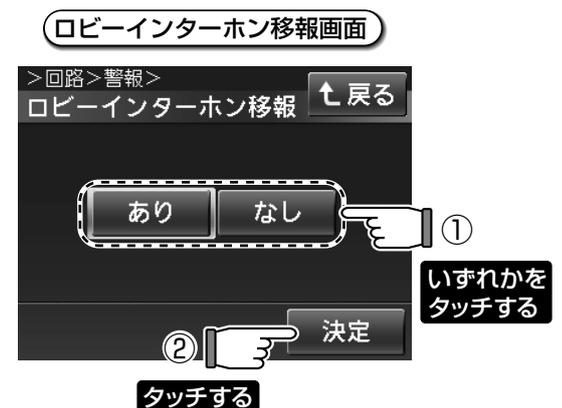
## 5 ロビーインターホン移報の「変更」をタッチする



## 6 「あり/なし」のいずれかを選択し、「決定」をタッチする

**注** 「決定」をタッチしないと、設定内容は変更されません。

あり (出荷時設定)	汎用警報時、汎用警報をロビーインターホンに移報します。
なし	汎用警報時、汎用警報をロビーインターホンに移報しません。



## ドアホン移報

汎用警報時、住戸玄関(ドアホン子器)から警報音を鳴らすか鳴らさないかを設定します。

### 7 ドアホン移報の **変更** をタッチする

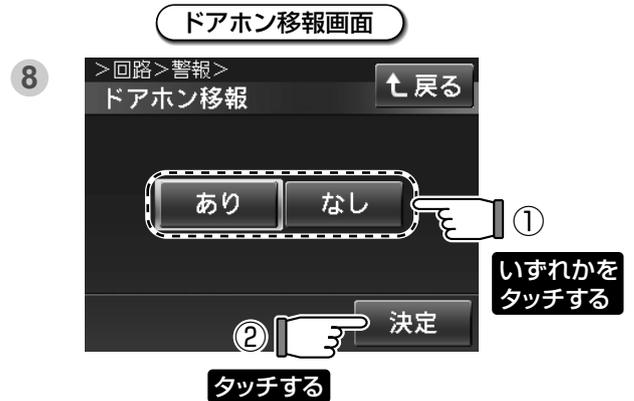
汎用警報を選択した場合を示します。



### 8 「あり/なし」のいずれかを選択し、**決定** をタッチする

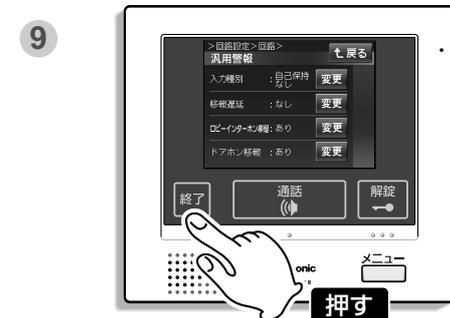
**注** **決定** をタッチしないと、設定内容は変更されません。

あり (出荷時設定)	非常用押釦(汎用警報として使用する場合)を押したとき、または汎用警報時に住戸玄関(ドアホン子器)から警報音が鳴ります。ドアホン子器の警報表示灯は点滅します。
なし	非常用押釦(汎用警報として使用する場合)を押しても、または汎用警報時でも、住戸玄関(ドアホン子器)から警報音は鳴りません。



### 9 終了ボタンを押す

待機画面(画面に何も表示されていない状態)になります。



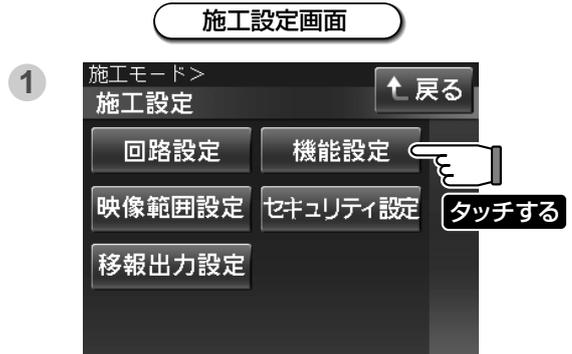
機能設定

操作方法

PinP表示位置

子画面 (PinP) の位置を設定表示します。

1 施工設定画面の **機能設定** をタッチする



2 PinP表示位置の **変更** をタッチする



3 「右上/左上」のいずれかを選択し、**決定** をタッチする

**注** **決定** をタッチしないと、設定内容は変更されません。

右上 (出荷時設定)	子画面を液晶画面の右上に表示します。
左上	子画面を液晶画面の左上に表示します。



4 終了ボタンを押す

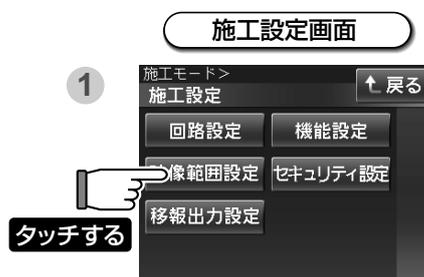
待機画面 (画面に何も表示されていない状態) になります。



## 映像範囲設定

### 操作方法

# 1 施工設定画面の「移報出力設定」をタッチする



## 子器設定 (ワイド/ズーム)

**注** VGW65000W・VGW65200Wのみ設定できます。

カラーカメラ付ドアホン子器が初めに映し出す映像の表示倍率(ワイド/ズーム)を設定します。

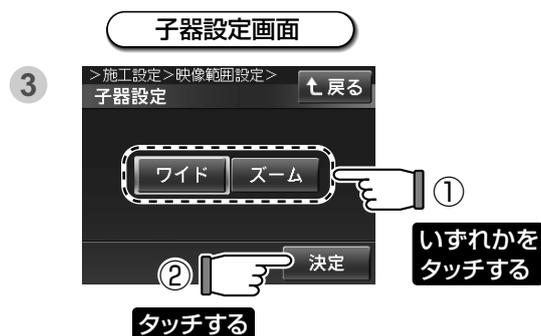
# 2 子器の「変更」をタッチする



# 3 「ワイド/ズーム」のいずれかを選択し、「決定」をタッチする

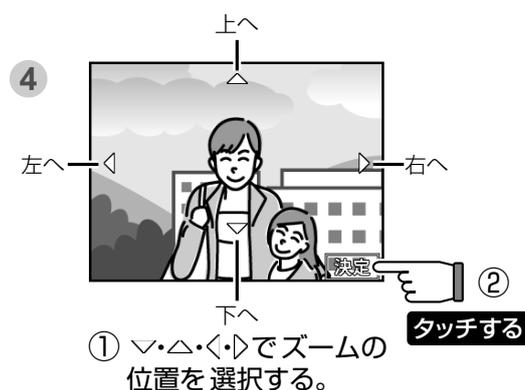
**注** 「決定」をタッチしないと、設定内容は変更されません。

ワイド (出荷時設定)	倍率1.0倍で表示します。広範囲を表示したいときに設定してください。
ズーム	倍率1.3倍で表示します。「ワイド」より被写体が大きく写りますが、表示範囲は狭くなります。

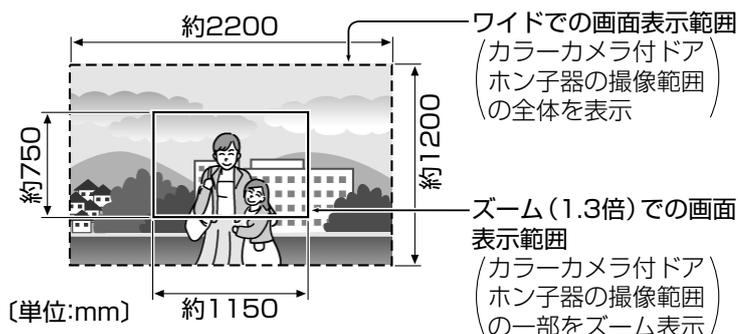


### ズームを設定した場合

# 4 ▼・△・◀・▶でズーム位置を選択し、「決定」をタッチする。



### ■撮像範囲について



# 5 終了ボタンを押す

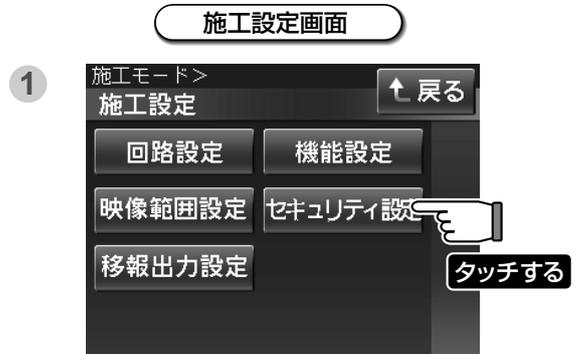
待機画面(画面に何も表示されていない状態)になります。



## セキュリティ設定

### 操作方法

1 施工設定画面の **セキュリティ設定** をタッチする

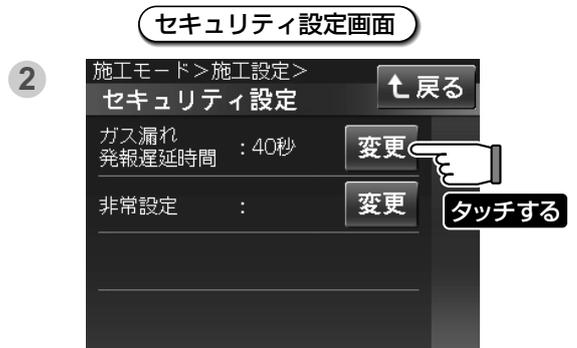


### ガス漏れ発報遅延時間

**注** VGW61200W・VGW65200Wのみ設定できます。

ガス警報器作動後にガスもれ警報が発報されるまでの時間を設定します。

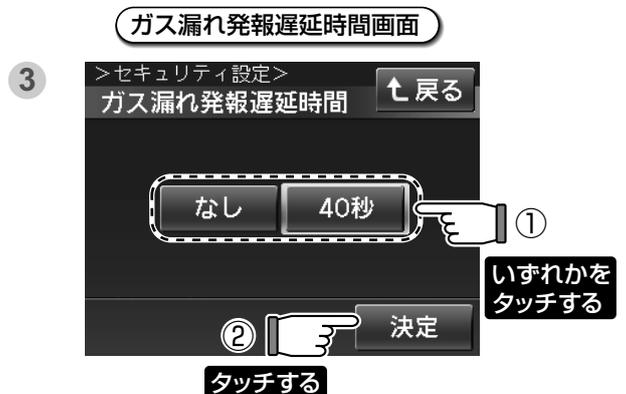
2 ガス漏れ発報遅延時間の **変更** をタッチする



3 「なし/40秒」のいずれかを選択し、**決定** をタッチする

**注** **決定** をタッチしないと、設定内容は変更されません。

なし	ガス警報器が作動すると同時にガスもれ警報を発報します。
40秒 (出荷時設定)	ガス警報器が作動してから約40秒後にガスもれ警報を発報します。



## 非常設定 (非常鳴動)

非常発生時に警報音を鳴らすか鳴らさないかを設定します。

### 4 非常設定の **変更** をタッチする



### 5 非常鳴動の **変更** をタッチする

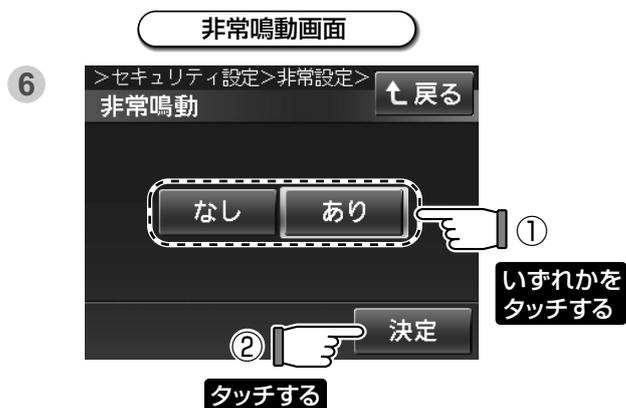


### 6 「なし/あり」のいずれかを選択し、**決定** をタッチする

**注** **決定** をタッチしないと、設定内容は変更されません。

なし	非常発生時に警報音が鳴りません。ただし、ロビーインターホンに移報されドアホン子器の警報表示灯が点滅します。
あり (出荷時設定)	非常発生時に警報音が鳴ります。

**注** 「あり」の設定のとき、ロビーインターホンで設定したシステム設定2に従います。  
(設定コード:331 (住戸の非常鳴動の設定) を参照してください。👉 47ページ)



**非常設定 (移報遅延)**

非常発生時にロビーインターホン・住戸玄関(ドアホン子器)へ警報が移報されるまでの時間を設定します。

**7 非常設定の「変更」をタッチする**



**8 移報遅延の「変更」をタッチする**

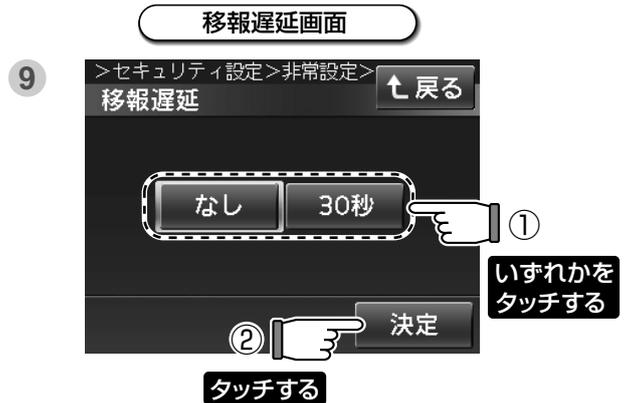


**9 「なし/30秒」のいずれかを選択し、「決定」をタッチする**

**注** 「決定」をタッチしないと、設定内容は変更されません。

なし (出荷時設定)	非常発生時に住戸親機の警報と同時にロビーインターホン・住戸玄関(ドアホン子器)へ移報されます。
30秒	非常発生時に住戸親機の警報から約30秒後にロビーインターホン・住戸玄関(ドアホン子器)へ移報されます。

**注** 「なし」の設定のとき、ロビーインターホンで設定したシステム設定2に従います。  
(設定コード:332(住戸の非常移報遅延時間の設定)を参照してください。☞ 48ページ)



**10 終了ボタンを押す**

待機画面 (画面に何も表示されていない状態) になります。



## 移報出力設定

### 操作方法

#### 1 施工設定画面の「移報出力設定」をタッチする



### 代表移報

**注** VGW61200W・VGW65200Wのみ設定できます。

代表移報出力の内容を設定します。

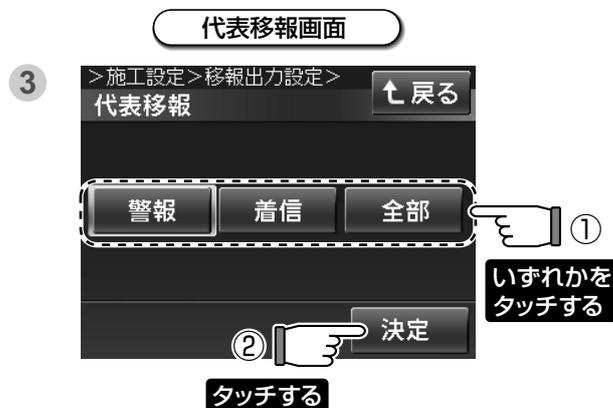
#### 2 代表移報の「変更」をタッチする



#### 3 「警報/着信/全部」のいずれかを選択し、「決定」をタッチする

**注** 「決定」をタッチしないと、設定内容は変更されません。

警報 (出荷時設定)	警報発生時に移報出力します。
着信	共同玄関・住戸玄関(ドアホン子器)時に移報出力します。
全部	警報発生時、共同玄関・住戸玄関(ドアホン子器)からの呼び出し時のいずれでも移報出力します。



初 期 化

操作方法

設定初期化

施工設定の各設定を出荷時の状態に戻します。

**1** 施工モード画面で **初期化** をタッチする

施工モード画面の表示方法については、54~55ページを参照してください。

**2** 初期化画面で **設定初期化** をタッチする

**3** 「はい/いいえ」のいずれかをタッチする

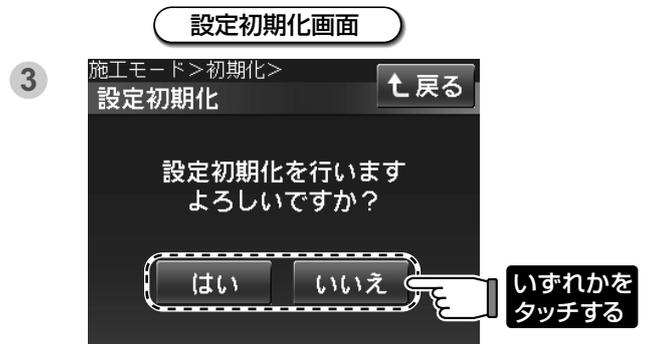
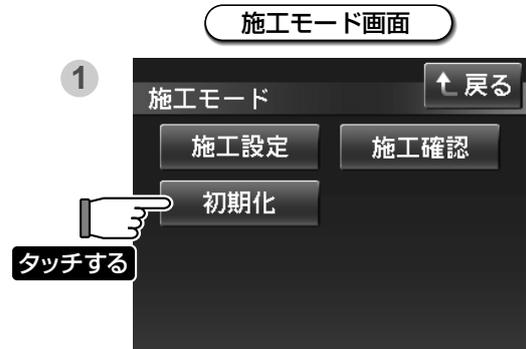
はい	初期化が始まります。
いいえ	初期化は行われず、初期化画面に戻ります。

**4** 初期化が終了すると以下の画面が表示されるので、**確認** をタッチする

初期化画面に戻ります。

**5** 終了ボタンを押す

待機画面 (画面に何も表示されていない状態) になります。



## 記録消去

記録された録画データをすべて消去し、出荷時状態に戻します。

**注** ロビーインターホン側でも全住戸の録画データをすべて消去し、出荷時の状態に戻すことができます。

### 1 施工モード画面で **初期化** をタッチする

施工モード画面の表示方法については、54～55ページを参照してください。

### 2 初期化画面で **記録消去** をタッチする

### 3 「はい/いいえ」のいずれかをタッチする

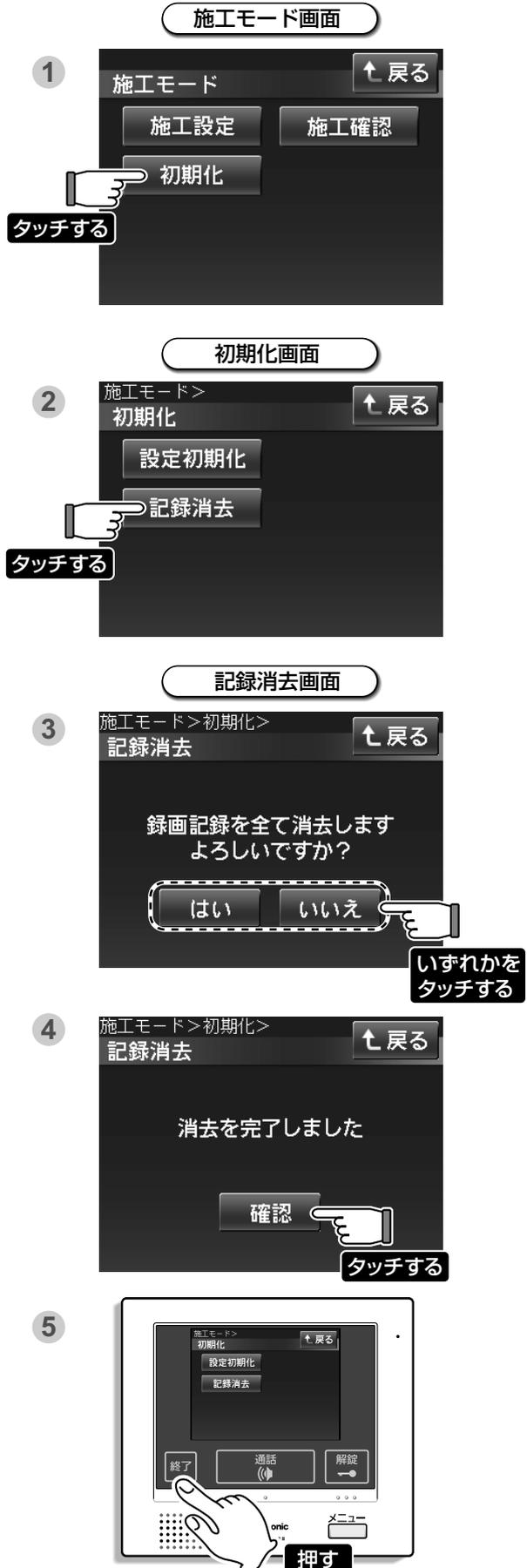
はい	記録消去が始まります。
いいえ	記録消去は行われず、初期化画面に戻ります。

### 4 記録消去が終了したら、**確認** をタッチする

初期化画面に戻ります。

### 5 終了ボタンを押す

待機画面（画面に何も表示されていない状態）になります。





# 4. ユーザー設定

設定項目		設定内容	出荷時設定	設定できる内容
音量設定	着信音量	共同玄関、住戸玄関(ドアホン子器)などから呼ばれたときの、呼出音量を設定します。	大	<input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 大
	操作音	タッチパネル操作時や、各ボタンを押したときの操作音を鳴らすか鳴らさないかを設定します。	入	<input type="checkbox"/> 入 <input type="checkbox"/> 切
	通話音量	通話中に、聞こえる音量を調整します。	中	<input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 大
プライベート暗証番号設定 (※1)		ロビーインターホン(共同玄関)の操作で共同玄関(電気錠)を解錠できる個人認証用の暗証番号を設定します。	なし	<input type="checkbox"/> あり : 4ケタの数字 <input type="checkbox"/> なし
子器照明設定		着信時、通話時、住戸玄関(カメラ付ドアホン子器)のまわりの様子を見ると、ドアホン子器照明( <input type="checkbox"/> 照 <input type="checkbox"/> 入・ <input type="checkbox"/> 照 <input type="checkbox"/> 切)の点灯/消灯を手動で行うか自動で行うかの設定をします。	手動	<input type="checkbox"/> 手動 <input type="checkbox"/> 自動
時刻設定		現在の年月日、時刻(時、分)を設定します。	2014 01 01 0000 (2014年)(1月1日)(0時0分)	
来客録画通知		来客録画が記録された時に、メニューボタン灯を青く点滅させるかさせないかを設定します。	あり	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
初期化	設定初期化	すべてのユーザー設定データを消去し、出荷時状態に戻します。	——	——
	記録消去	記録された来客情報を初期化します。記録消去を行うと来客記録はすべて消去されます。	——	——

※1：ロビーインターホンで設定を行わないと表示されません。

# 5. 設定書き込みシート

## 住戸親機の施工設定

●設定後、お客様の控えのため、設定状態を書き込んでお使いください。(✓印を記入してください。)

回路設定	回路	<input type="checkbox"/> 未使用 <input type="checkbox"/> 増設非常 <input type="checkbox"/> コール <input type="checkbox"/> 汎用警報	
	コール	警報	<input type="checkbox"/> 緊急 <input type="checkbox"/> 連絡
		表示(画面の表示)	<input type="checkbox"/> コール <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> フロ <input type="checkbox"/> ペンダントコール <input type="checkbox"/> 部屋 <input type="checkbox"/> リビング
		入力種別(自己保持機能)	<input type="checkbox"/> 自己保持なし <input type="checkbox"/> 自己保持あり
		移報遅延	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 30秒 <input type="checkbox"/> 60秒 <input type="checkbox"/> 120秒 <input type="checkbox"/> 180秒 <input type="checkbox"/> 300秒
		ロビーインターホン移報	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
		ドアホン移報	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
	汎用警報	入力種別(自己保持機能)	<input type="checkbox"/> 自己保持なし <input type="checkbox"/> 自己保持あり
		移報遅延	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 30秒 <input type="checkbox"/> 60秒 <input type="checkbox"/> 120秒 <input type="checkbox"/> 180秒 <input type="checkbox"/> 300秒
		ロビーインターホン移報	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
ドアホン移報		<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	
機能設定	PinP表示位置	<input type="checkbox"/> 右上 <input type="checkbox"/> 左上	
	通話調整	<input type="checkbox"/> 標準 <input type="checkbox"/> 小	
映像範囲設定	子器設定(ワイド/ズーム)	<input type="checkbox"/> ワイド <input type="checkbox"/> ズーム	
セキュリティ設定	ガス漏れ発報遅延時間	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 40秒	
	非常	非常鳴動	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり
		移報遅延	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 30秒
移報出力設定	代表移報	<input type="checkbox"/> 警報 <input type="checkbox"/> 着信 <input type="checkbox"/> 全部	

住戸親機の設定

5

設定書き込みシート

## 住戸親機のユーザー設定

●設定後、お客様の控えのため、設定状態を書き込んでお使いください。(設定内容または✓印を記入してください。)

音量設定	着信音量	<input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 大
	操作音	<input type="checkbox"/> 入 <input type="checkbox"/> 切
	通話音量	<input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 大
暗証番号設定	ユーザー 1	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし    暗証番号記入欄： <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
	ユーザー 2	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし    暗証番号記入欄： <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
	ユーザー 3	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし    暗証番号記入欄： <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
	ユーザー 4	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし    暗証番号記入欄： <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
子器照明設定		<input type="checkbox"/> 自動 <input type="checkbox"/> 手動
来客録画通知設定		<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

# 6. ガス警報器の有効期限と交換



VGW61200W・VGW65200Wのみ設定できます。

## ガス警報器の有効期限について

- 住戸親機に接続するガス警報器には機能を維持するための有効期限が定められています。
- 有効期限が過ぎる前に必ず新しいガス警報器にお取り換えください。  
お取り換え後は必ず動作確認をお願いします。
- 適合ガス警報器は、ガス警報器工業会の都市ガス警報器有電圧出力統一基準に適合した以下のものに限ります。
  - 有電圧2段階出力タイプ  
(平常時：DC6V、ガスもれ警報時：DC12V、機器または配線異常時：0V)
  - 有電圧3段階出力タイプ(不完全燃焼(CO)警報機能付)  
(平常時：DC6V、ガスもれ警報時：DC12V、不完全燃焼警報時：DC18V、機器または配線異常時：0V)

## ガス警報器の交換について



- ガス警報器を交換する場合は、住戸親機側で下記の設定が必要です。  
設定せずに交換すると、ガス機器異常警報音「ピー」音が鳴ります。(ロビーインターホンへも通報されます。)
- ガス機器異常設定スイッチ以外は触らないでください。設定を変更すると、システムが正しく動作しません。

### 交換時の設定手順

1 住戸親機の化粧カバーを取りはずす

2 ガス機器異常設定スイッチを「無(左)」側(警報しない)にする

「有(右)」側で交換すると、ガス機器異常警報音「ピー」音が鳴ります。



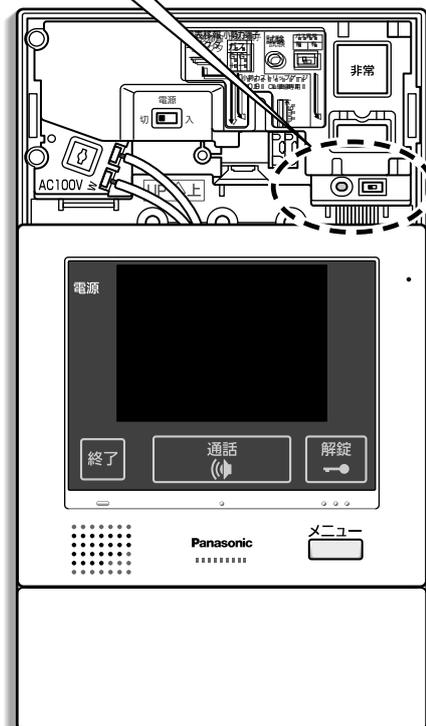
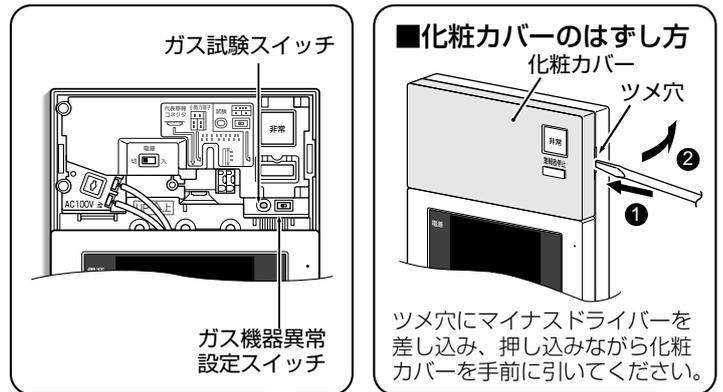
3 ガス警報器を交換する

4 ガス機器異常設定スイッチを「有(右)」側(警報する)にする

必ず「有(右)」側にしてください。  
「有(右)」側にしないと、ガス機器異常が発生しても警報しません。



5 住戸親機の化粧カバーを取り付ける

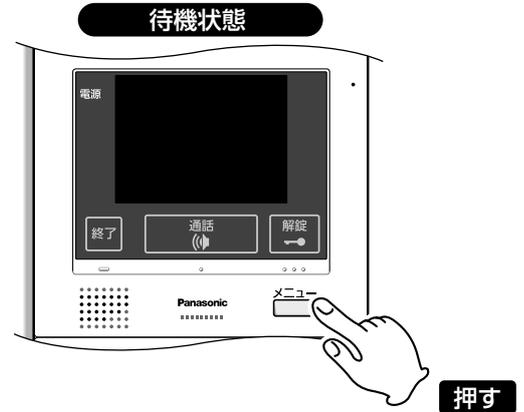


# 7. 施工確認について



30秒以上操作しない場合は待機状態に戻ります。

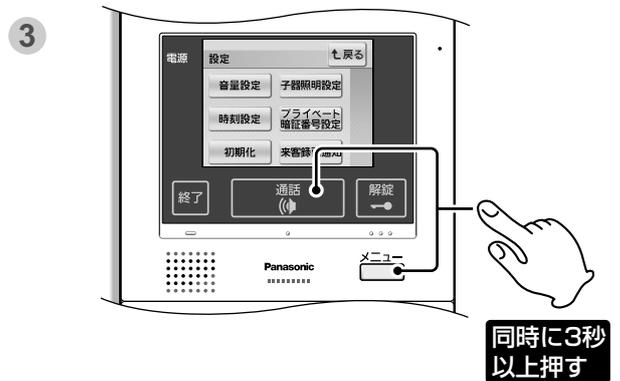
## 1 メニューボタンを押す



## 2 設定ボタンをタッチする



## 3 通話ボタンとメニューボタンを同時に3秒以上押す



## 4 施工確認 をタッチする

以下の画面が表示されます。  
実施したい施工確認内容をタッチすると、それぞれの確認画面が表示されます。



干渉確認 機器配線確認 は使用しないでください。



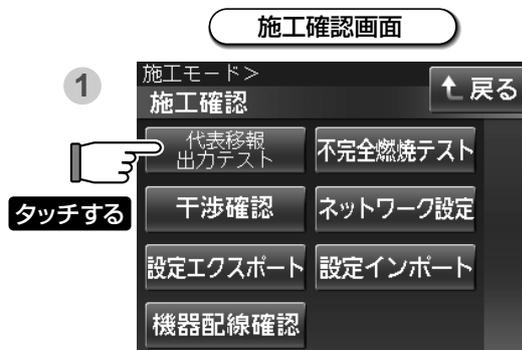
## 代表移報出力テスト

代表移報出力コネクタから出力し、接続されている機器に移報します。

### 1 施工確認画面の **代表移報出力テスト** をタッチする



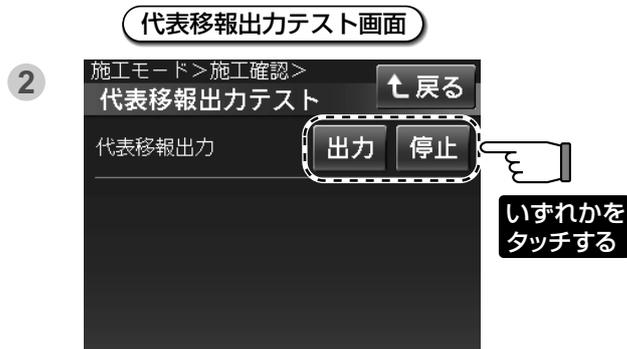
**注** 干渉確認 機器配線確認 は使用しないでください。



### 2 「出力/停止」のいずれかをタッチする

**出力** : 代表移報を出力します。

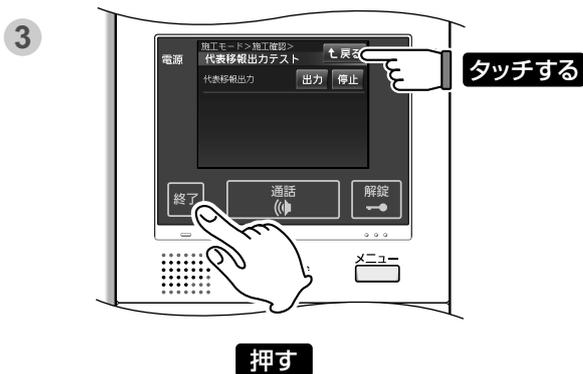
**停止** : 代表移報を停止します。



### 3 **↑戻る** をタッチまたは終了ボタンを押す

**↑戻る** : 施工確認画面に戻ります。

**終了** : 待機画面 (画面に何も表示されてボタン いない状態) に戻ります。



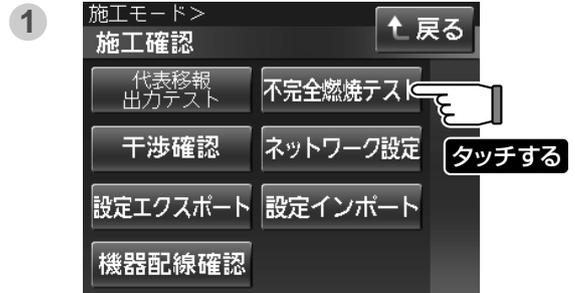
## 不完全燃焼テスト

不完全燃焼テストを行います。

### 1 施工確認画面の **不完全燃焼テスト** をタッチする



**干渉確認** **機器配線確認** は使用しないでください。



### 2 **テスト開始** をタッチする

「ピッポッ・ピッポッ、空気が汚れて危険です。窓を開けて換気してください。」が鳴動します。ロビーインターホンにCO警報を移報します。  
※約1分後にCO警報が停止(復旧)します。



### 3 **トップメニュー** をタッチまたは終了ボタンを押す

**トップメニュー**: トップメニュー画面に戻ります。(CO警報は継続しています。)



警報メッセージが鳴動中に、**トップメニュー** をタッチしても画面は変わりません。警報音停止ボタンを押した後に **トップメニュー** を押してください。

**終了**: 待機画面(画面に何も表示されていない状態)に戻ります。



テストは終了ボタンを押して、終了となります。



## ネットワーク設定

ロビーインターホンへ住戸を登録します。  
登録を行わないとシステムとして正しく動作しません。

### 1 施工確認画面の「ネットワーク設定」をタッチする



「干渉確認」「機器配線確認」は使用しないでください。

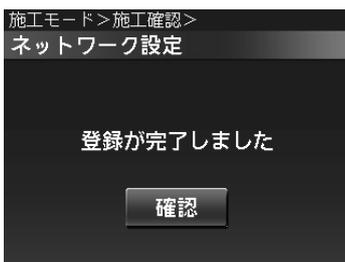
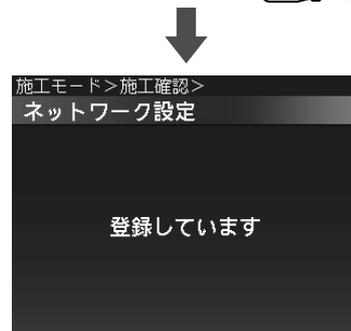
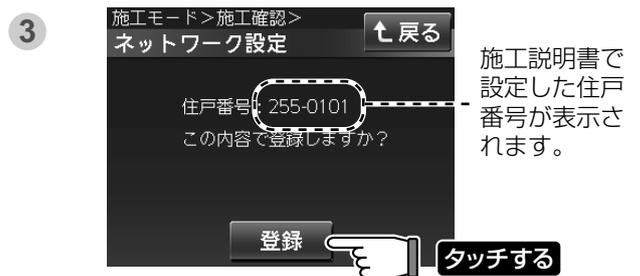


### 2 「更新」をタッチする

※住戸番号設定が正しく設定されていないと「更新」は表示されません。  
(住戸番号の設定方法 → 施工説明書を参照)



### 3 「登録」をタッチする

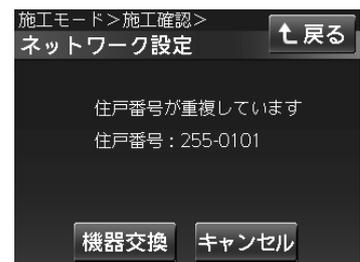


登録が完了した場合



登録できなかった場合

ロビーインターホンの電源が入っていることの確認と住戸親機に接続された幹線の配線を確認して再度、ネットワーク設定を行ってください。



住戸番号が重複している場合

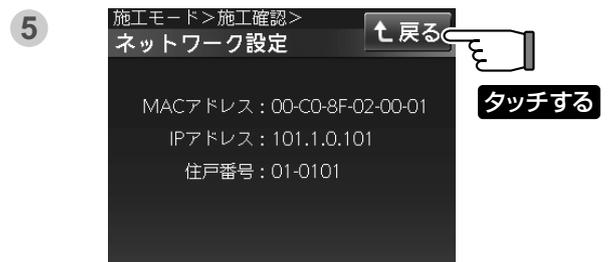
住戸番号を確認して再度、ネットワーク設定を行ってください。  
(住戸番号の設定方法 → 施工説明書を参照)

## 4 確認 をタッチする



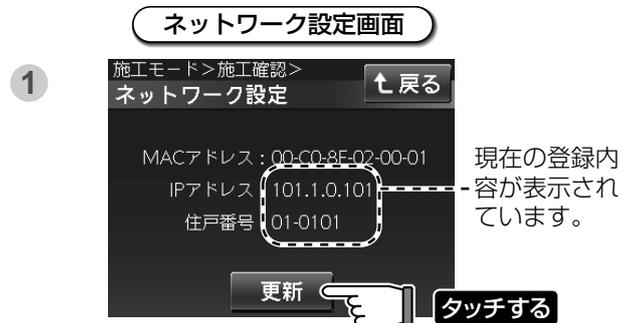
## 5 戻る をタッチする

タッチ後、再起動します。再度操作する場合は再起動後、約5秒程度待ってから操作してください。



### 登録をやり直す場合

## 1 ネットワーク設定画面で 更新 をタッチする



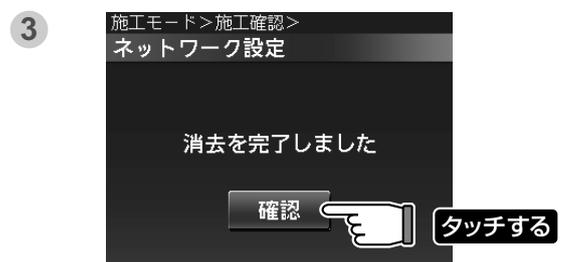
## 2 消去 をタッチする

現在登録されている住戸番号設定が消去されます。



## 3 確認 をタッチする

確認 をタッチ後、施工確認画面に戻ります。ネットワーク設定 をタッチして、再度登録をしてください。登録手順は同じです。



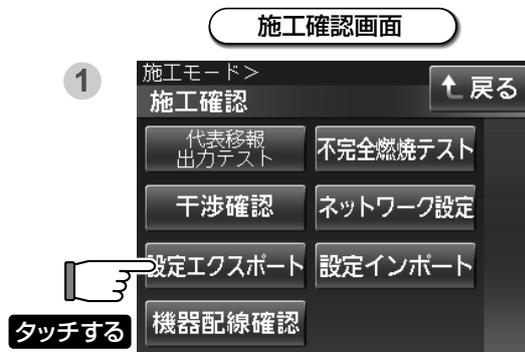
## 設定エクスポート

他の住戸へこの住戸親機で設定（施工設定やユーザー設定）した内容を書き出します。

- 注**
- この設定をする前にネットワーク登録を完了させてください。
  - Windea-C親機（VGW品番）間でのみ利用可能です。Windea親機（VGDT品番・VGDB品番）、Windea-R親機（VGDT品番・VGDB品番）とはエクスポートしないでください。

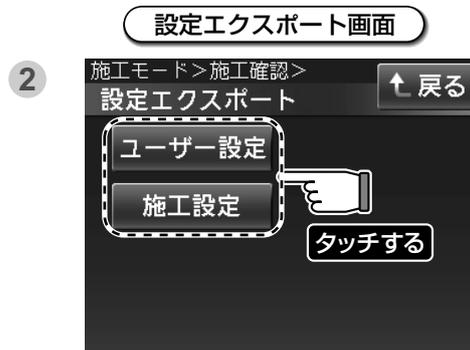
### 1 施工確認画面の「設定エクスポート」をタッチする

**注** 干渉確認 機器配線確認 は使用しないでください。

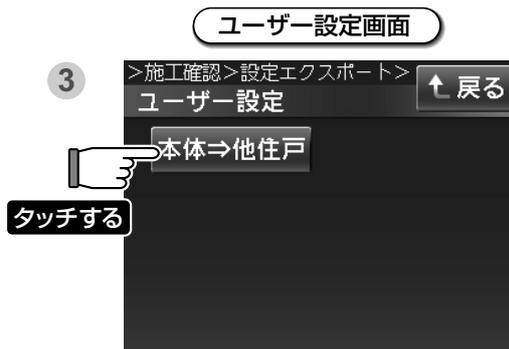


### 2 「ユーザー設定/施工設定」のいずれかをタッチする

- 施工設定の操作方法はユーザー設定と同じです。
- 設定エクスポート画面から「施工設定」を選択して「ユーザー設定」と同様に操作してください。



### 3 「本体⇒他住戸」をタッチする



### 4 書き出しをする住戸番号（設定した内容を書き込む先の住戸番号）を入力後、「決定」をタッチする

- ※住戸番号を押し間違えた場合「クリア」をタッチしてから再度入力してください。
- ※ここでの住戸番号は、設定した内容を書き込む先になります。

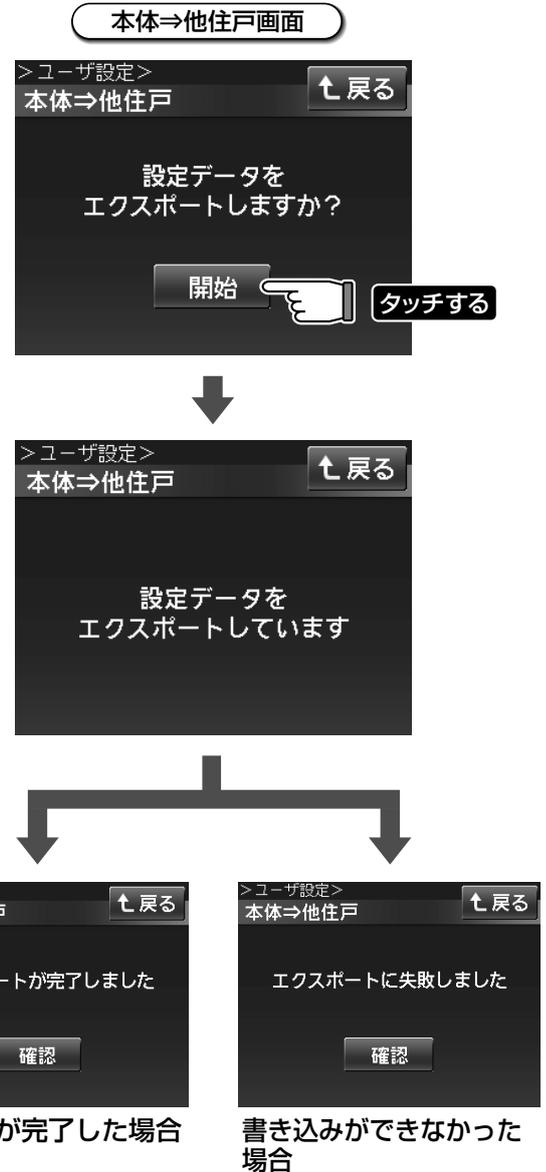


5

**開始** をタッチする

設定内容を書き出しされた住戸側に  
「インポートが完了しました」と表示されます。

5



「エクスポートに失敗しました」が表示された場合は、  
幹線の配線の確認と他住戸の電源が入っていることを  
確認して再度、設定エクスポートを行ってください。

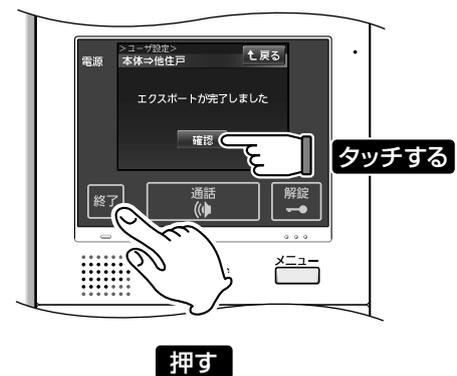
6

**確認** をタッチまたは終了ボタン  
を押す

**確認** : ユーザー確認画面に戻ります。

**終了** : 待機画面 (画面に何も表示されて  
**ボタン** いない状態)に戻ります。

6



## 設定インポート

他の住戸から、この住戸親機へ施工設定やユーザー設定を読み込みます。

- この設定をする前にネットワーク登録を完了させてください。
- Windea-C親機 (VGW品番) 間でのみ利用可能です。Windea親機 (VGDT品番・VGDB品番)、Windea-R親機 (VGDT品番・VGDB品番) とはインポートしないでください。

### 1 施工確認画面の「設定インポート」をタッチする

注 干渉確認 機器配線確認 は使用しないでください。

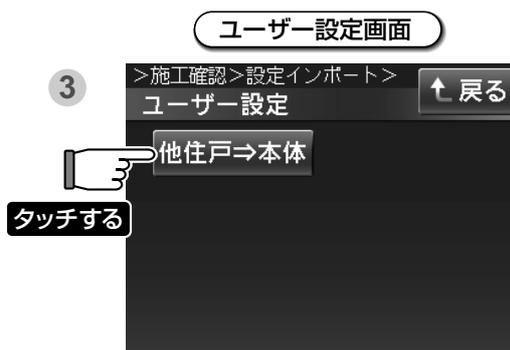


### 2 「ユーザー設定/施工設定」のいずれかをタッチする

- 施工設定の操作方法はユーザー設定と同じです。
- 設定インポート画面から「施工設定」を選択して「ユーザー設定」と同様に操作してください。



### 3 「他住戸→本体」をタッチする



### 4 インポートする住戸番号 (設定内容を読み込む先の住戸番号) を入力後、「決定」をタッチする

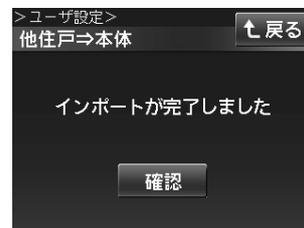
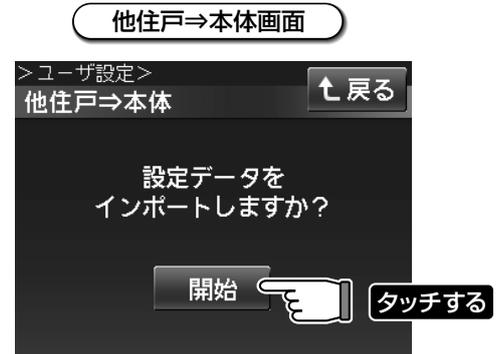
- ※住戸番号を押し間違えた場合 「クリア」 をタッチしてから再度入力してください。
- ※ここでの住戸番号は、操作している本体へ設定内容を読み込む先の住戸番号です。



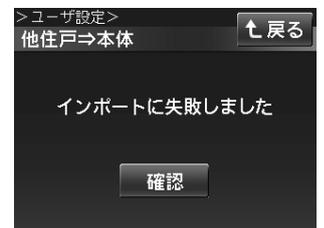
5

開始 をタッチする

5



読み込みが完了した場合



読み込みができなかった場合

「インポートに失敗しました」が表示された場合、下記の内容を確認して再度、設定インポートを行ってください。

- 幹線の配線の確認
- 他住戸の電源が入っていることの確認

6

確認 をタッチまたは終了ボタンを押す

**確認** : ユーザー確認画面に戻ります。

**終了** : 待機画面 (画面に何も表示されていない状態) に戻ります。

6



# 8. ガス動作テスト

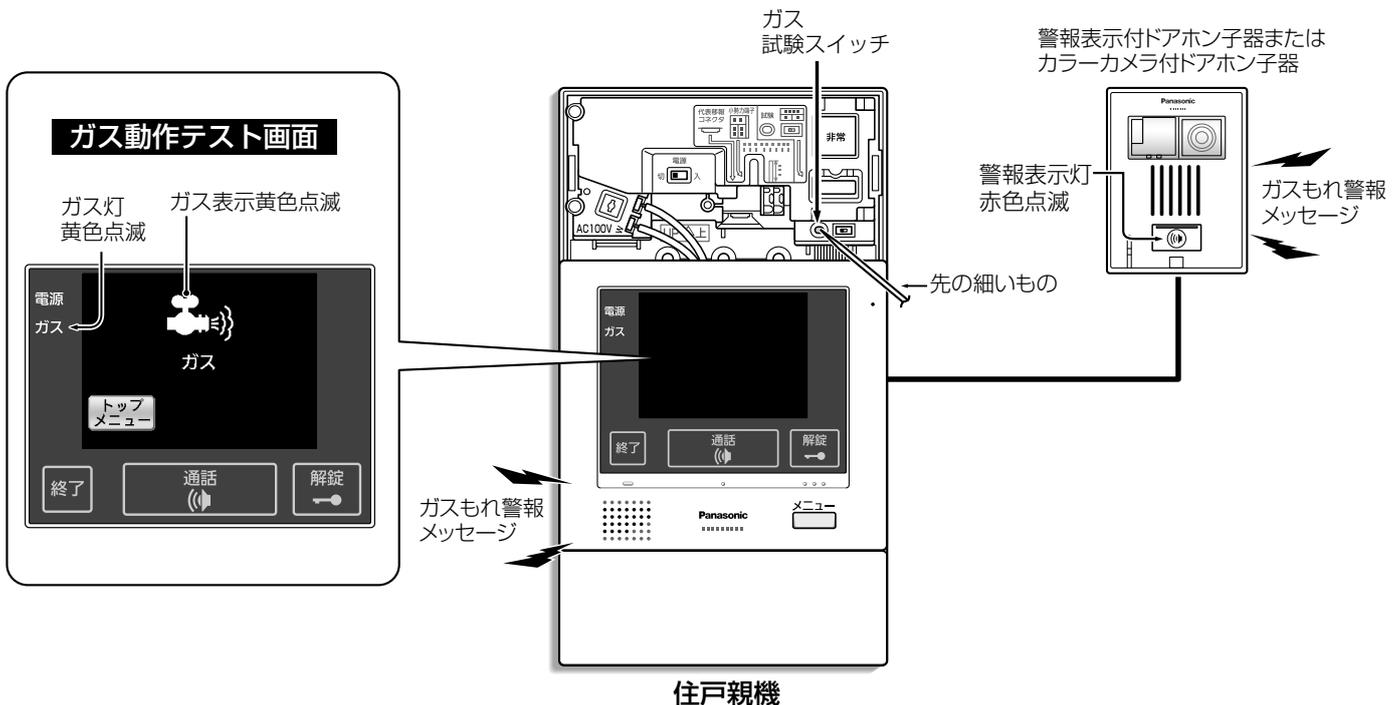


ガス警報器が設置されていなければ動作テストの必要はありません。

## 施工業者様・点検実施店様へ



- このテストは住戸親機の警報動作テストです。  
ガス試験スイッチでは、ガス警報器の動作テストはできません。
- ロビーインターホン側で移報停止処置を行ってください。(移報出力の配線ははずすなど)  
(移報停止処置をしないと、ロビーインターホン側に接続された機器が連動します。)
- ガス試験スイッチ以外は触らないでください。設定を変更すると、システムが正しく動作しません。
- 戸外に接続されている外部機器などにも警報音が出ますので注意してください。



## ガス動作テスト

- 1 住戸親機のガス試験スイッチを約40秒間押し続ける。
- 2 住戸親機のガス表示が黄色点滅する。
- 3 ガスもれ警報メッセージ「ピッピッピッピッピッ、ガスもれです。」が鳴る。

## 復旧方法

住戸親機のガス試験スイッチをはなしてください。



**パナソニック株式会社 システム機器ビジネスユニット**

〒514-8555 三重県津市藤方1668番地

電話 ☎ **0120-283338** FAX ☎ **0120-551626**

© Panasonic Corporation 2014

8A3 K58 0002 S0214-10814AB